

日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告

山口をかえる
日本をかえる

かえる通信

2025年5月1日 No. 121

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425

無料法律相談 (事前の予約が必要です)

藤本かずのり事務所 (西宇部北) Tel.39-6918

5月9日(金) 14:30~16:00 内山弁護士

5月22日(木) 14:30~16:00 横山弁護士



三浦誠赤旗社会部長講演会に150人集う

「しんぶん赤旗のスクープの秘密」を赤旗編集局社会部三浦誠部長が語る集いが、3月30日、宇部市で開かれ、約150人が参加しました。

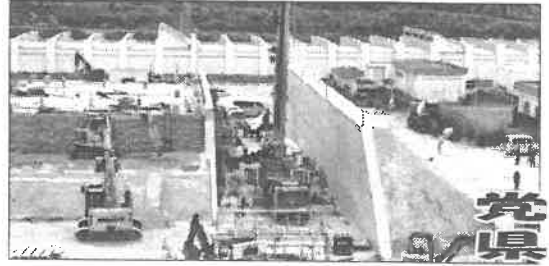
自民党議員は、様々な名称で開催する「集い」の参加券(パーティー券・1枚2万円)を企業団体に購入してもらっているが、会場で提供

されているのは軽食程度で、コロナ下では何もでませんでした。一般紙の記者は「当たり前」と問題視しませんでした。赤旗記者は「対価がないのは法令上、問題がある」と取材を開始。買われた企業・団体は政治資金収支報告書に記載していたが、受け取った政治家は記載しておらず、言われたと話しました。

先日の衆院選で、自民党から非公認処分を受けた無所属候補に「公認料」が振り込まれた事実が判明。「ウラ公認」に2000万円のスクープになりました。三浦氏は、他紙の記者から「与党過半数割れは赤旗さんの勝利」と言われたと話しました。

山口県は、取組を行っていない残り12県の中に入っています。山口県は、二回目の内閣府調査で「県立学校に必要に応じて個別に生理用品を配布している」と答えています。これ以降の調査には、県としての取組が明記されていません。山口県は生理の貧困に本気に取り組む自治体とはいえない状況にあることは明らかです。県に取組の強化を求めます。

日本共産党県議団は、4月21日から24日まで沖縄県を視察しました。22日には、沖縄県宮古島で自衛隊基地基地を視察しました。



南西諸島に自衛隊ミサイル基地が次々配備

「台湾有事」など理由に南西諸島で自衛隊の武力強化「南西シフト」が加速しています。鹿児島県奄美大島には、2019年3月、陸上自衛隊駐屯地が開設され、警備部隊とミサイル部隊が配備。沖縄本島には、1972年10月、第15旅団が配備されましたが、近く師団格上げにされる予定で、地对艦ミサイルが配備。宮古島には、2019年3月、警備部隊、ミサイル部隊が配備。石垣島には、2023年3月、警備部隊とミサイル部隊が配備。

基地内に盛り上がった場所があり、ここが弾薬庫です。ここに、①と書かれた黄色い標識が立っています。この標識は、自衛隊が最も危険な爆破物を保管していることを表すものだと説明を受けました。

宮古島駐屯地には、第7高射特殊群II地对艦ミサイル部隊(約400名)、宮古警備隊(約380名)に加え新たに、電子線部隊(約50名)が配備されました。保良地区では、三棟目のミサイル弾薬庫が建設中です。(写真)基地入り口で、スタンディング行動を行っている、下地薫さんは、

「消防法で定められた保田地区からの保安距離約230メートルでは、6トンの弾薬しか保管できない。自衛隊は、13トンの弾薬を保管しようとしている。違法行為は許されない」と話します。

宮古島では、千代田地区で約22診、保良地区で約19診、合計約41診の陸上自衛隊基地が新たに建設されました。宮古島での自衛隊員と家族の数は、1000人以上だと説明を受けました。宮古島で武力強化を感じました。

一気 内閣府は2021年から自治体での生理用品の無償配布の取り組みを調べています。今年2月公表の調査結果では過半数の926自治体が無償配布などにとりくんでいます。山口県内では、宇部市など13市町が庁舎や小中学校などに生理用品を設置しています。都道府県では、公立学校のトイレに生理用品を設置している自治体が15。県有施設などで生理用品の配布などを行っている自治体が10。交付金を活用した事業で、生理用品の配布などを行っている自治体が10。合計35自治体で生理用品の配布などが行われています。

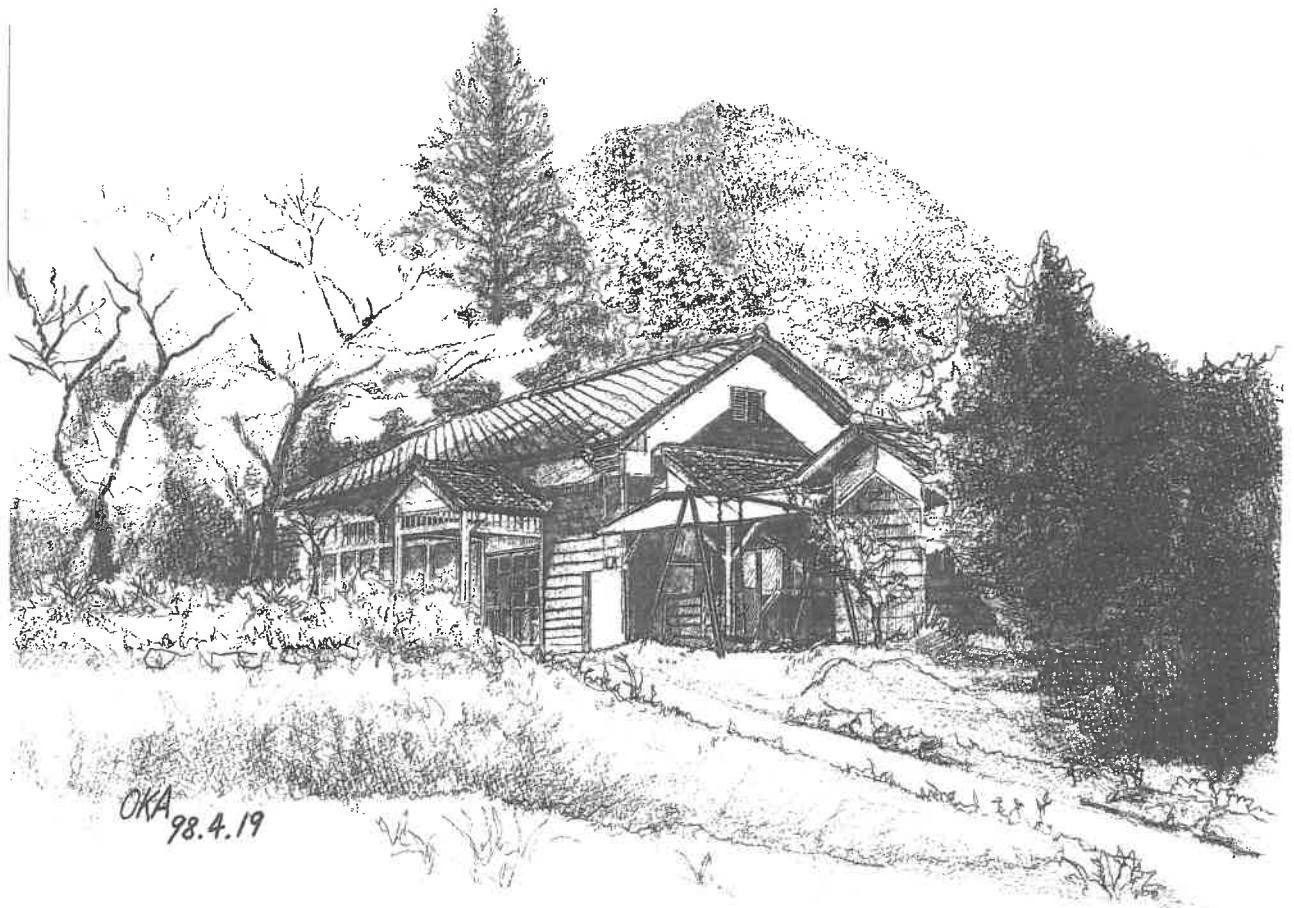
美祢市絵堂で治山事業スタート

美祢市美東町絵堂向山の治山事業の実施が正式に決まったと、県

美祢農林水産事務所から、藤本県議に連絡が入りました。

事業内容は、以下の通りです。

- 施行箇所：美祢市大字美東町絵堂向山
- 計画内容：測量設計一式(コンクリート谷止工1基)※工事は、2026年度予定
- 今年度実施される測量等の事業費は、約600万円です。工事は来年度予定で、事業費は未定です。地域住民の声を藤本県議が、三好美祢市議と共に県に届け、数十年頼の願いが実現しました。



岡本先生のスケッチ旅行

かえる
レポ58

ナチスの障害者殺害計画で虐殺されたダウン症児のアリー

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会運営委員 藤本一規

子どもが暮らすイギリス・ロンドンを拠点に、パートナーと一緒に、4月上旬からヨーロッパを散策しました。4月10日から、パートナーの友人が住むドイツ西部のミュンスタール近くのオーラフさん宅にホームステイしました。ドイツ・デュッセルドルフ空港に降り立ち、「ナチスの犠牲者追悼記念館」（以下、追悼記念館）を訪れました。

追悼記念館は、デュッセルドルフにおけるナチスの歴史の研究、学習、保存の場として、1987年9月17日にオープンしました。1933年から1945年の間に、ナチスによって迫害されたデュッセルドルフの人々の生涯に焦点をあてた展示が行われています。

私が注目したのは、「ナチス下のデュッセルドルフの子どもと若者」の展示コーナーで紹介されたダウン症児のアリーです。

アリーは、1938年9月8日にデュッセルドルフで生まれました。彼女は、1943年6月2日、ヴァルドニアという施設で、致死性の薬物の過剰摂取によって死亡しました。アリーの人生は、わずか4年9カ月でナチスによって奪われました。追悼記念館には、アリーが殺害された際に使われた麻酔薬「ルミナル」が展示されています。展示版には、「アリーに3ユニットのルミナルが投与されアリーが亡くなった」とあります。

彼女の医療記録に、死因は「麻疹による肺炎」とありましたが、彼女は麻疹に対する免疫を持っていました。つまり、彼女の死は、ナチスによる「隠ぺいされた暗殺」と言えます。

アリーの亡骸は、母のカロリンの意向により、1943年6月7日、デュッセルドルフの子ども専用の墓地に埋葬されました。母の意向がなければ、施設の共同墓地に匿名で埋葬されていたでしょう。家族はアリーの埋葬費用46マルクを支払いました。展示版には、「ヴァルドニ

エルという施設では99人の子どもたちが殺害され、その多くが施設の共同墓地に匿名で埋葬された。1943年7月にこの施設が閉鎖されると、残っていた183人の子どもたちは、別の施設に移設された。デュッセルドルフの子どもたちの何人かは、カルメンホフに運ばれ、今度には精神科医のヘルマン・ヴェッセル博士によって殺された」とありました。

日本障害者協議会代表の藤井克徳さんの著作に「わたしで最後にして ナチスの障害者虐殺と優生思想」（2018年・合同出版）があります。この中に、「ナチスが行った障害者殺害作戦II「T4作戦」の詳細が記述されています。T4とは、作戦本部があった地名と番地を組み合わせたものです。藤井さんは、「『障害者の殺害作戦』などとそのまま表すと、市民社会からの同情や反発が予想されます。計画をカモフラージュするために、意味の判らない記号表記にしたのです。実際は『価値なき者の抹殺を容認する作戦』と言いつつ、正解でしょう」と述べ、「第二次世界大戦中のドイツで虐殺された障害のある人の数は20万人、ドイツ占領下の欧州各国を含めると30万人を下回らないとされています。」と書いています。

ナチスの障害者殺害作戦で虐殺された20万人の中の一人が、デュッセルドルフに住んでいた4歳のダウン症児・アリーだったのです。

藤井さんは、ドイツによるT4作戦は、優生思想によるものだ指摘し「遺伝の領域と結びつく優生思想ですが、その基本は、『強い人だけが残り、劣る人や弱い人はいなくていい』という考え方です。この優生思想、くっついて過去の話ではありません。私たちの日本社会にも深く潜み、いまもときどき頭をもたげているのです。」と書いています。「アリーがなぜ殺されたのか」を私は、考え続けます。

2025年6月1日 No. 122
【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425
無料法律相談（事前の予約が必要です）
藤本かずのり事務所（西宇部北）Tel.39-6918
6月10日（火）10:00～11:30 田中弁護士
6月23日（月）14:00～15:30 内山弁護士

日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告

山口をかえる
日本をかえる

かえる通信



宇部市内で講演する小中進田布施町議会議員

原発のない社会を求めて活動を続けている「いのち・未来うべ」は、5月5日、田布施町議会議員・小中進さんを囲む会を宇部市内で行いました。囲む会は午前と午後の2回開催され、藤本県議は、午後の部に参加しました。

小中さんは、「自民党の総裁となった岸・佐藤の生誕地である田布施町議選で、中間貯蔵施設に反対する候補が過半数になるよう力を尽くし

たい。」と話しました。小中さんは、17年前から、上関原発に反対する意思を表明するため、毎日の早朝宣伝を続けています。これまでに5500回を超えました。最近は、「小中さん頑張ってる」の声がかかりました。

小中さんは、「私たちの未来を担う若者たちのために、原発反対を訴え続けたい。」と話しました。

議案では、下関市の男性が県道の側溝に転落した事案で、県が高裁に控訴した議案に反対しました。

中国電力が山口県上関町に計画する使用済み核燃料の中間貯蔵施設



木村共同代表が梶谷理事に文書渡す

設をめぐり、県内5団体が5月7日、計画の撤回と環境影響評価なしに適切判断を行わないことを中国電力に求めるよう県に申し入れました。

業者による立地可能性調査の実施中であり、「県としての対応を申し上げる状況にない」と答えました。申し入れ書は、原発に反対する上関町民の会、上関原発を建てさせない祝島島民の会、上関の自然を守る会、原発いらん！山口ネットワーク、原水爆禁止山口県民会議の連名で、島民の会

山口県議会5月臨時会が5月14日に閉幕しました。臨時議会では、正副

議長と各常任委員会の改選が行われました。議長には、柳居俊学氏が、副議長には、河野亨氏が選出されました。

議長と各常任委員会の改選が行われました。議長には、柳居俊学氏が、副議長には、河野亨氏が選出されました。

中間貯蔵施設計画の撤回を県に求める

藤本県議ら日本共産党県議団同席

理事（エネルギー対策担当）に手渡ししました。各団体の代表らが出席し、藤本県議を含む日本共産党県議団3名が同席しました。

ほしいという声が上がり、梶谷理事が自ら訪れる考えを示しました。

申し入れのあと「上関原発を建てさせない祝島島民の会」の木村力代表は、「中間貯蔵施設を瀬戸内海に持つてくることは桁外れに危険だと思う。県には受け入れない形で事態を収めてほしい」と話しました。

藤本県議は総務企画委員に

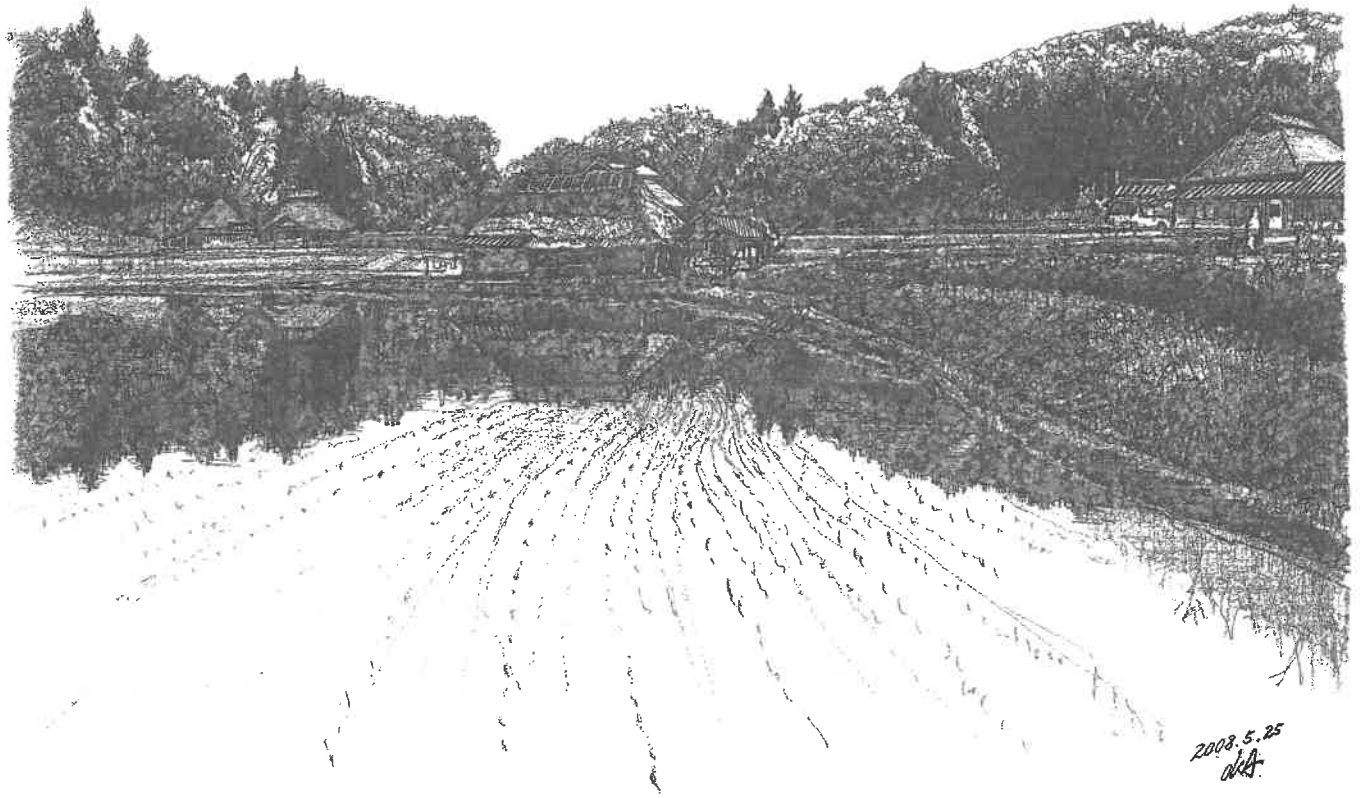
山口県議会5月臨時会が5月14日に閉幕しました。臨時議会では、正副

議長と各常任委員会の改選が行われました。議長には、柳居俊学氏が、副議長には、河野亨氏が選出されました。

議長と各常任委員会の改選が行われました。議長には、柳居俊学氏が、副議長には、河野亨氏が選出されました。

一気

4月6日、中国新聞は「村岡嗣政知事の政治資金管理団体が2023年に受けた個人献金のうち少なくとも8件計23万円分について、政治資金収支報告書で自宅を書くべき住所欄に寄付者が代表を務める企業や団体の所在地を記し、実態と異なっていた（中略）少なくとも8人の住所欄が、自宅ではなく、企業や団体の所在地となっていた。代表者の一人は中国新聞の取材に、住所欄の記載が自宅ではないことを認めた。企業の所在地とした理由を問うと「個人としてではなく、会社として（献金する）という意識があったからかもしれない。問題があるなら修正したい」と話した」と報じました▼公職選挙法は、当該自治体と、請負その他特別の利益を伴う契約の当事者である者は、知事選に關し、寄附をしてはならないと規定しています▼私は、2023年「政友会」に寄付した者の住所が企業・団体であった者が、県との契約などがなかったか、情報公開請求を行いました。



岡本先生のスケッチ旅行

かえる
レポート59

マルクスの足跡を辿るロンドン紀行

山口県議会議員 藤本かずのり

4月上旬、子どもが暮らすイギリス・ロンドンをパートナーと一緒に散策しました。中村久司著「観光コースでないロンドン」と、「経済」元編集長・友寄英隆さんが月刊学習（2022年6月号）に寄稿した「『資本論』をめぐるイギリスの旅」を導きの糸にして、ロンドンでのマルクスの足跡を辿る紀行を記します。4月3日、大英博物館を訪ねました。マルクスが大英博物館にある図書館で学んだことは有名です。マルクスが読書した閲覧室一帯は、透明な屋根で覆われた「グレート・コート」と呼ばれる現代的な構造物に改修されました。「観光コースにないロンドン」に「グレート・コート」には、マルクスが常に使っていた机も残っている」とあります。私は「グレート・コート」を訪ねましたが、マルクスの机を見ることは出来ませんでした。しかし、マルクスが学んだ大英博物館の迫力を実感しました。

「観光コースにないロンドン」に、ロンドン・ソーホー地区には、『ザ・レッド・ライオン』というパブがあり、「このパブの2階で、1847年に、社会主義者同盟が結成した『共産主義者同盟』が第二回の国際会議を秘密裡に開いている」とあり、この会議に、マルクスとエンゲルスも参加し、翌年に、ロンドン内の印刷所で「共産党宣言」が印刷されたとあります。ソーホー地区は、今でもパブや劇場などが林立するロンドン屈指のエンターテインメント地域です。4月8日、ソーホー地区のソンドハイムシアターでミュージカル「レ・ミゼラブル」を鑑賞しました。

マルクスは、1883年に亡くなるまでロンドンを離れることが出来ませんでした。晩年は、妻と子どもに先立たれ失意と闘病生活の中、3月14日に亡くなりました。マルクスの墓地在ロンドン北部のハイゲート墓地にあることは有名で

す。友寄さんの寄稿に「マルクスの最初の墓は、墓碑だけの簡素なものだったので、1956年、当時のイギリス共産党などによって、いまの大きな頭像の墓標が建てられ」たとあります。友寄さんは、「おそらくマルクスは、新しい巨大な頭像のお墓よりも、このつつましかかな元のお墓の方を好んだのではないかと書いています。墓には、マルクスとともに、妻のイェリー、四女エリノアも葬られています。

4月8日、ハイゲート墓地を訪ねました。マルクスの最初の墓は訪ねませんでした。墓標は私の身長を遥かに上回る大きなものでした。墓標には、様々な国の言葉で書かれたメッセージカードとともに、岩波文庫「共産党宣言」が供えられていました。日本をはじめ、世界中からマルクスの墓標を訪ねる人が後を絶たないことを実感しました。

「観光コースにないロンドン」に、レーニンがロンドンを6回訪れ、1902年4月から翌年5月まで滞在した際に、政治新聞「イスクラ」を出版したことが書かれ、「その作業場所は、『20世紀プレス社』だった。そこは現在『マルクス記念図書館』になっている」とあります。

私が「マルクス記念図書館」を訪れた4月8日は、休館日で、室内を見学することは出来ませんでした。職員の方から資料などを受け取ることが出来ました。いただいた資料を見ると、この図書館が労働者の学校として使われていることが分かりました。当日、生徒さんには開放されており、若い労働者にお会いしました。マルクス記念図書館が、労働者の学ぶ拠点として役割を發揮していることに感心しました。私は、マルクスの「資本論」を学びなおしたいと思っています。

日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告



2025年7月1日 No. 123

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425

無料法律相談 (事前の予約が必要です)

藤本かずのり事務所 (西宇部北) Tel 39-6918

7月 9日 (水) 14:00~15:30 横山弁護士

7月23日 (月) 14:00~15:30 田中弁護士



サポーターズのつどいで藤本県議

6月8日、宇部市内で藤本サポーターズ総会 & 紫陽花のつどいが開催され、約60名の市民が集いました。

藤本県議は、県政の報告した後に、目前に迫った参議院選挙について「自民党政治はいま、内外の問題にも、国民の願いにも、応えることができない末期

的な危機的な状況だ。消費税は緊急に5%への一律減税を行い、インボイスは廃止を訴える。れいわや国民民主党は、財源を赤字国債に求めている。日本共産党は、財源を負担能力のある大企業と富裕層に求めている。自民・公明・維新が『医療費4兆円削減』を打ち出

し、第一歩として11万の病床削減を打ち出しました。日本共産党は、医療・介護基盤の基盤崩壊を止める緊急措置を提起している。」と訴えました。参加者から米価や中間貯蔵施設建設に係る質問や意見が出されました。一部では、踊りや歌などが披露されました。

藤本かずのりサポーターズ紫陽花のつどい行う

6月9日、6月定例県議会に向けての議会運営委員会が開催され、財政課が、6月補正予算(案)の概要を説明しました。電気・ガス料金負担軽減支援として4億8千万円が、高

校授業料無償化等への対応に6億7千万円が計上されています。電気・ガス料金負担軽減では、LPガス料金上昇負担軽減事業と中小企業電気料金高騰対策支援事業が行われます。対象期間は、7月から9月までの3カ月分です。LPガス料金上昇負担軽減事業の

対象は、LPガスを利用する一般消費者、工業用利用者等です。一般消費者・業務用利用者には、600円の定額値引きが行われます。工業用利用者(大企業

への対応では、授業料支援に係る所得制限の

一つは、宇部市恩田ふれあいセンター横の



議会運営委員会での藤本県議

金上昇負担軽減事業の

特別高圧電気を利用する中小企業者等が対象です。7、9月分は、1時間ごとにKWあたり1円、8月分は、1時間ごとにKWあたり1.2円支払われます。11月以降、使用実績に応じて支払われます。

高校授業料無償化等への対応では、授業料支援に係る所得制限の撤廃では、公立・私立高等学校共通して、年収910万円以上の世帯が支援対象となり、授業料相当額が支援されます。

授業料以外の教育費支援の拡充が行われます。支

帯の第1子分を第2子以降と同額に拡充されます。生活保護世帯、住民税非課税世帯等を対象に、教科書・教材費等の相当額が支給されます。私立学校は当初予算ですてに対応されており、6月補正予算において、拡充分が予算化されます。全日制等第一子は、年額13万1500円から14万3700円に増額されます。

「LPガス負担軽減、高校授業料無償化など」

撤廃と、授業料以外の教育費支援の拡充が行われます。

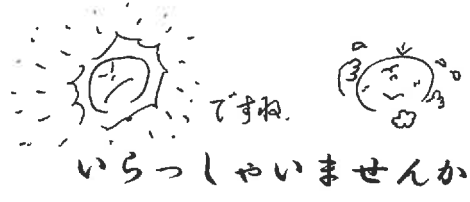
授業料支援に係る所得制限の撤廃では、公立・私立高等学校共通して、年収910万円以上の世帯が支援対象となり、授業料相当額が支援されます。

昨年(2024年)の総選挙に発表した「国民民主党政策パンフレット」に「中止が決定した『イージス・アショア』の配備についても再検討」と明記されています。▼イージス・アショア配備計画の撤回を求める住民の会(森上雅昭代表)は、5月26日、国民民主党山口県連(大内一也代表)に、国民民主党の公約から「中止が決定した『イージス・アショア』の配備を再検討する」の撤回と謝罪を求める申し入れを行いました。住民の会は、申し入れ書で「2020年のイージス・アショア配備計画の撤回は、住民の関心によるもの」「2021年、国防衛省が山口県・萩市・阿武町を訪れ、(中略)イージス・アショア配備計画の停止について説明・謝罪するという、民主主義の手続きを行って終結させた」と指摘しています。▼住民の会は、文書での回答を求め、大内代表は、「党本部から文書で回答してもらおう」と応じました。森上代表は「党本部には、秋田県の住民らと連名で申し入れた」と話しました。

恩田ふれあいセンター横断歩道改修

宇部市恩田ふれあいセンター横の

入場無料です



第34回 下関平和美術展

7月15日(火)～20日(日)

岡本の大作 5m×4m 瑠璃光寺五重塔 出品

2023年の秋・日本母親大会 in 山口

会場・ステージバック右サイドを飾った

一日4時間×17日の奮闘・労作

えんぴつ・マジック・ボールペン

ボールペンは、三日でインク切れ

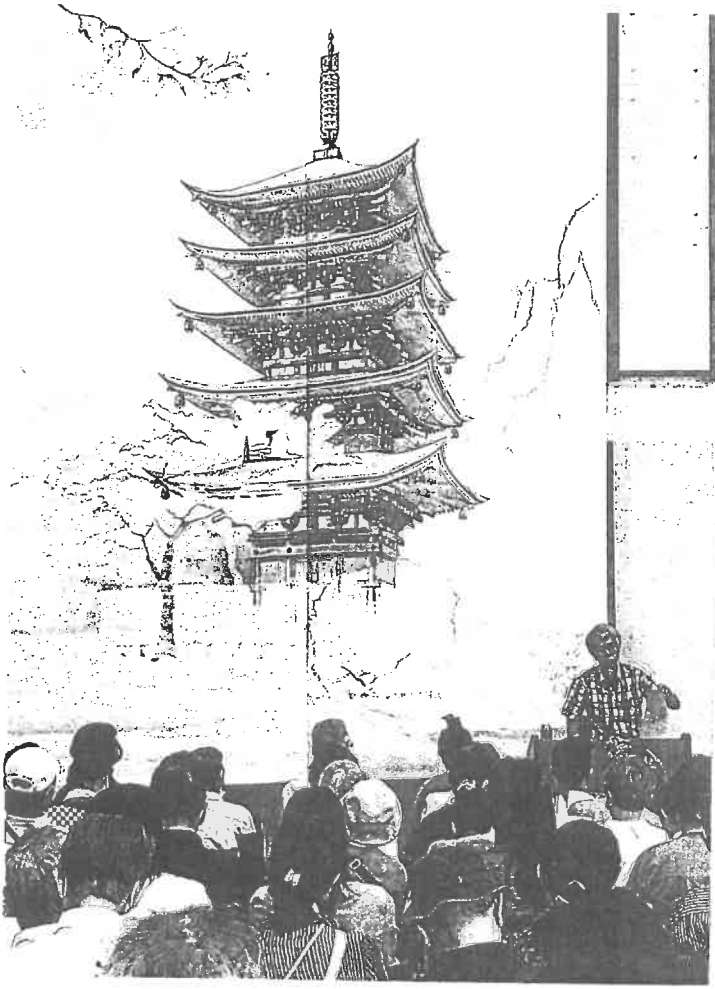
1945年4月のアメリカ軍極秘文書

原爆投下目標都市17の中に下関市と山口市が
だから平和美術展 下関美術館へ いらっしやい

(左写真は昨年7月の宇部大空襲を知るついで)

右下演台 原爆目標17都市について話す岡本 会場満席

◀ ヒストリア宇部 1F ホール 天井8m



岡本先生のスケッチ旅行



戦争国家づくりに組み込まれる山口宇部空港

山口県議會議員 藤本かずのり

憲法9条の会うへの機関誌に掲載予定の私のレポートの一部です。

6月27日、私は、一般質問で登壇し、特定利用空港問題を取り上げました。

22年12月16日に閣議決定された「安保3文書」の一つ、「国家安全保障戦略」は、「自衛隊、米軍等が円滑な活動を確保」するため「有事の際の対応を見据えた空港・港湾の平素からの利活用に関するルール作り等を行う」とあり、その具体化が「特定利用空港・港湾」の指定です。特定利用空港について国は、「民生利用を主としつつ、自衛隊・海上保安庁の艦船・航空機の円滑利用にも資するよう」と説明していますが、24年中、米軍機は特定利用空港指定の熊本空港に88回、長崎空港に8回、徳之島空港に4回、那覇空港に8回、計108回着陸しています。私は、「山口宇部空港が、特定利用空港に指定されれば、米軍機が着陸することになるのではないか」と質しました。

千石土木建築部長は「国が進める特定利用空港の取組は、自衛隊・海上保安庁が、平素から必要に応じて空港を円滑に利用できるよう、国とインフラ管理者との間で、『円滑な利用に関する枠組み』を設けるものだ。国からは『この枠組みは、あくまで関係省庁とインフラ管理者との間で設けられているものであり、米軍が本枠組みに参加することはない』と説明を受けている」と答えました。

山口宇部空港は、国内便が、1日20便利用され、国際チャーター便が、今後、韓国・仁川国際空港間で14便、台湾桃園国際空港間で4便、計画されています。

私は、「村岡知事は、空港の民生利用を堅持する立場から、特定利用空港の指定を拒否すべきだ」と質しました。千石部長は「県としては、山口宇部空港について、地元宇部市と情報共有を図りながら、

国が進めている本取組の主旨や地元関係団体の意見も踏まえ、空港管理者として適切に対応してまいります」と答えました。宇部市は、地元関係団体の意見十分聞いて対応してほしいと要望しています。

私は、「地元関係団体とはどのような団体か。一般市民が参加できる説明の開催を国に求めるべきだ」と質しました。千石部長は「空港管理者である県が、国の取組の概要や地域への影響等について説明を行った地元関係団体は、これまでも航空機の運航や騒音対策等に関して協議・調整を行ってきた団体だ。県では、地元関係団体に丁寧な説明を行ってきたところであり、一般市民が参加できる説明会の開催を国に求める考えはない」と答えました。

昨年3月、高知県は、高知港・須崎港・宿毛港が特定利用港湾になるにあたって、国と確認事項(案)についてやり取りを行ってしています。その中に、「国民の生命財産を守る上で緊急性の高い場合(武力攻撃事態および武力攻撃予測事態を除く)に「施設を利用できるように努める」とあります。高知県は、「緊急性が高い場合とは、武力攻撃事態、武力攻撃予測事態以外の存立危機事態や重要影響事態、いわゆるグレーゾーン事態が含まれるのかと国に照会しました。国は、「お質しのとおり相違ない」と答えました。「存立危機事態」とは、日本が武力攻撃されていないにもかかわらず、集団的自衛権の行使により、アメリカの戦争に協力して自衛隊が米軍と共に戦う事態です。「重要影響事態」とは、台湾有事や朝鮮半島有事などが想定されている事態です。私は、「県は、緊急性の高い場合に『存立危機事態』や『重要影響事態』が含まれるかどうか国に照会すべきだ」と質しました。千石部長は「高知県が国に確認して得た回答の内容は承知しており、同様の確認をすることは考えていない」と答えました。

日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告

山口をかえる
日本をかえる

かえる通信

2025年9月1日 No. 125

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425

無料法律相談 (事前の予約が必要です)

藤本かずのり事務所 (西宇部北) Tel.39-6918

9月 9日(火) 10:00~11:30 田中弁護士

9月 29日(月) 13:30~15:00 内山弁護士



山口宇部空港が「特定利用空港」指定へ

山口県が、指定受け入を国に伝える



総がかり行動が受け入れ拒否を要請

見込みです。

村岡県知事の記者会見では、国と交わした確認事項が示されました。ここに「国民の生命・財産を守る上で緊急性の高い場合(武力攻撃事態及び武力攻撃予測事態は除く)」とあります。本日に有事の際に「特定利用空港」は利用されないのではなかろうか。

山口県は、8月7日、自衛隊と海上保安庁の利用に備えた「特定利用空港・港湾」の山口宇部空港の指定を受け入れる方針を国に伝えました。関係閣僚会議などを経て指定される

見込みです。村岡県知事の記者会見では、国と交わした確認事項が示されました。ここに「国民の生命・財産を守る上で緊急性の高い場合(武力攻撃事態及び武力攻撃予測事態は除く)」とあります。本日に有事の際に「特定利用空港」は利用されないのではなかろうか。

政府は、一つの資料では有事の際を想定していないといいつながら別の資料では、有事を想定していると説明しています。つまり、有事の際にも使用される可能性が否定できません。

国示したQ&Aに「自衛隊では、武器・弾薬等を含む物資輸送や部隊の展開のために、必要な火工品や弾薬等の積卸しのために「特定利用空港」に指定されるべき」とあります。

7月28日、中谷防衛相は、山陽小野田市の宇宙監視レーダーを視察した後に「宇宙領域

定利用空港・港湾』を利用することがある」とあります。

瀬戸内ネットとの懇談の中で、県担当者は、山口宇部空港が「特定利用空港」に指定された場合、山口宇部空港で、弾薬等の積卸しが行われる可能性があることを認めました。更に、「特定利用空港」に指定されれば、弾薬等の積卸しが行われる可能性のあることを地元関係団体に説明して

た理由として「地元関係団体の理解が得られた」ことを挙げていますが、「特定利用空港」が指定されれば、有事の際にも使用される可能性があり、弾薬等の積卸しがされる可能性があることについて、地元関係団体を始め、市民に十分説明されたとは言い難い状況です。

藤本県議は、「県が、特定利用空港の指定を受け入れたことに抗議すると同時に、広く県民が参加できる説明会の開催を国に求めるよう、強く要請したい」と語っています。

「衛星妨害状況把握装置」何処に

把握に不可欠な衛星妨害状況把握装置とSSAレーダーを視察したと述べました。

防衛省の資料に、新年度予算案において「衛星妨害状況把握装置を取得。」とあります。この衛星妨害状況把握装置とはどのようなもので、どこに設置されたのか、宇宙監視レーダーの役割が、どのように強化されるのかが問われます。以上の点について、藤本県議は、県が、国に照会するよう求めています。

一気

8月7日、JR美祿線について、沿線3市と県は、バス高速輸送システム(BRT)での復旧を目指すことで合意したと報じられました▼5月に開催された「JR美祿線利用促進協会」に復旧検討部会が、BRTの場合、初期投資が55億円必要とする資料を示しました。社会資本整備交付金を活用し、JRと自治体の負担を同程度とした場合、自治体負担は18.3億円とされています。国の制度について、県担当者は「自治体負担分の2分の1が国から補助されるもの」と説明しました。JRの負担が減れば、自治体負担が増える可能性があります▼BRTの運営費用は、年2.5億円とあります。地域公共交通確保維持改善事業を活用を想定したとして、自治体負担はないとしています。国の制度について、県担当者は「国2分の1、県2分の1の制度だ」と説明しました。JRの負担が減れば、自治体の負担が増える可能性があります。BRTでの復旧であってもJRの責任は重大です。



潜水調査に臨む伊佐治佳孝さん

遺骨収集のための潜水調査 本坑道に初の到達

長生炭鉱で8月8日、事故犠牲者の遺骨収容のための潜水調査が行われました。遺骨は見つからなかったものの、本坑道とみられる地点に初めて到達するなど、進展がありました。

を歴史に刻む会と水中探検家の伊佐治佳孝さんによる潜水調査が進められています。昨年7月から5回目となるこの日の調査では、ピーヤ(排気・排気筒)のある旧坑道と本坑道をつなぐ約40メートル

の通路にレンガ造りの門を発見し、本坑道とみられる地点に初めて到達しました。旧坑道を沖に向かう別のルートも確認できたことから、今後はそのルートを使った調査を検討したいとしています。

新しい本 一冊いかが

写真・図版多数 282ページ：あの写真問題の本できました
 見つけたきっかけ、いきさつは・・・山田洋次監督との関係が
 神戸の美術展に行った帰り・2022年9月2日、立ち寄った
 姫路平和資料館でもらった「本」に、2枚の写真がありました
 昨年6月、2泊3日の浜松市への調査：10近くの証拠を発見
 昨年9月12日、宇部市長は浜松市長を訪問、おわびを・・・
 60年近く前、あの「写真」を使う判断をした編集会議で・・・
 「これ本当に宇部の写真かね」小さなつぶやきあったのでは？
 本の副題：そこから見えてくる「小さな声」の物語：主題かも

文芸同人誌「あかき」編集長 野村英昭さんフェースブック
 様々な偶然が重なって解明された二つの市の「空襲写真の謎」
 そのキーマンが直接には登場することのない・山田洋次監督？
 問題の発見、解明の力は・・・岡本さんのスケッチ力だった？
 謎解きが楽しい、新しい市民活動の記録 1000円とは嬉しい
 かなりボリュームがありますが、面白くて、一気に読みました

A5判 282ページ 1000円

お問い合わせ：岡本 電話0836 41-9192 お気軽に

(うれない おえかきやさん しています 岡本正和)



宇部大空襲を語りつく

宇部大空襲 やけあと写真の「謎」

そこから見えてくる「小さな声」の物語

宇部市？ 浜松市？

えんぴつ画家：岡本正和

2024～2025
一人から始めた 平和への想い

岡本先生のスケッチ旅行



詩人・山田かんの次男・山田貴己さんが「報道特集」に登場
 山口県議会議員 藤本かずのり

8月9日の朝日新聞の天声人語を紹介
 します。「長崎を訪ねた。射るような日
 差しをあびて、『非戦』の碑が立つ社屋
 を訪ねた。受付で要件を告げると、6階
 の編集局の一室へと案内された。段ポ
 ル箱が三つ、机の上に置かれている。噴き
 出した汗をぬぐってから、その一つを開
 けた▼米軍の原爆投下から80年となる今
 年、長崎新聞、中国新聞と本紙は、合同
 で被爆者アンケートを行った。3564
 人の声が集まった。長崎に行ったのは、
 その回答の一部を、実際に手にとった読
 みたいと思ったからだ（中略）自ら
 も被爆2世である山田貴己（よしき）・
 編集局長は言う。「80年たっても、恐れ
 を引きずっている。何と長く影響を与え
 る兵器なのか」▼気付くと、長居をして
 いた。礼を言い、外に出る。「非戦」の
 字が、来たときよりも大きく見えた。海
 からの風が、静かに、吹いていた。」
 この記事に出てくる長崎新聞の山田貴
 己編集局長は、大学の同期で、サークル
 も一緒でした。

8月9日のTBS「報道特集」は、長
 崎原爆を特集し、山田編集局長が、登場
 しました。「報道特集」では、詩人の山
 田かんを取り上げました。山田編集局長
 の父が山田かんです。

長崎新聞に、2003年8月4日に掲
 載された山田貴己記者（当時）の「父山
 田かんの軌跡」という記事は、次のよう
 に書いています。

永井隆博士は、書著「長崎の鐘」で
 「神の摂理によって爆弾がこの地点にも
 ち来らされた」「世界大戦争という人類
 の罪悪の償いとして、日本唯一の聖地浦
 上が犠牲の祭壇に屍（ほむ）られ燃やさ
 るべき潔き羔（こひつじ）として選ばれ
 た」と記していると山田記者が紹介。

山田かんは、この永井隆博士の言説に
 ついて、72年、雑誌に掲載された「聖者・
 招かざる代弁者」の中で、こう書いてい

ると山田記者が紹介。

「『原爆』の内質として反人類的な原
 理をおおい隠すべき加担にはかならずなく、
 民衆の癒しがたい怨恨（えんこん）をそ
 らし慰撫（いぶ）する、アメリカの政治
 的発想を補強し支えるデマゴギー（事実
 に反する扇動的な宣伝）」

「差別され被爆したカトリック信者は
 永井の言葉に救われたかもしれない。だ
 が『原爆は神の摂理』という永井の言説
 は、長崎原爆に神や祈りのイメージを付
 加し被爆者を沈黙させ、原爆による大量
 虐殺の本質、使ったアメリカの罪悪を覆
 い隠す役割を果たした」

この辺りの山田かんの評論が、「報道
 特集」の中で取り上げられました。

湯崎広島県知事は、平和式典で、「も
 し核による抑止が、歴史が証明するよう
 にいつか破られ核戦争になれば、人類も
 地球も再生不能な惨禍に見舞われます。
 概念としての国家は守るが、国土も国民
 も復興不能な結末があり得る安全保障に、
 どんな意味があるのでしょうか。抑止力と
 は、武力の均衡のみをさすものではなく、
 ソフトパワーや外交を含む広い概念であ
 るはず。そして、仮に破れても人類
 が存続可能になるよう、抑止力から核と
 いう要素を取り除かなければなりません。
 抑止力の維持に年間14兆円超が投入され
 る言われていますが、その10分の1でも、
 核のない新たな安全保障のあり方を構築
 するために頭脳と資源を集中することこ
 そが、今我々が力を入れるべきことです。」
 と発言しました。

被爆80年。核抑止が破られ、再び核戦
 争が起こる世界を回避していくために、
 被爆者の子ども世代の私たちが、次世代
 に、核兵器廃絶の必要性を語り継いでい
 かなければならないと痛感しました。

山田貴己さんのニックネームは、さか
 なやです。さかなや、ともに「非戦」の
 大切さを、伝えていきたいと思います。

日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告

山口をかえる
日本をかえる



2025年10月1日 No. 126

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425
無料法律相談 (事前の予約が必要です)
藤本かずのり事務所 (西宇部北) Tel.39-6918
10月 7日 (火) 14:00~15:30 横山弁護士
10月 23日 (木) 14:30~16:00 田中弁護士



特定利用空港問題オンライン講座

8月7日、県は、国に、山口宇部空港を「特定利用空港」指定受け入れを表明し、8月29日、国は、山口宇部空港を特定利用空港に指定しました。

9月6日、総がかり行動うへ実行委員会は、軍事ジャーナリストの半田滋さんを講師に、特定利用空港問題オンライン講座を開きました。会場とオンラインで合計60人が講座を視聴しました。

シユネープ諸条約の議定書に「文民たる住民と戦闘員とを、また、民用物と軍用目標を常に区別し、及び軍事目標のみを軍事行動の対

象とする」とあります。半田さんは、「山口宇部空港が、特定利用空港になり、自衛隊が使用すれば『軍事目標』とされ、攻撃対象となる」と解説しました。国の「攻撃目標になる可能性を低下させる」との説明に疑義が生まれます。

9月9日、議会運営委員会が開かれ、9月補正予算の概要が示されました。

補正予算の主なものの第一は、8月大雨災害対策関連事業です。

第二は、やまぐちの地酒緊急支援事業です。この事業は、米価高騰に伴い酒米価格の急上昇が見込まれる中、やまぐち地酒の安定供給と、県産酒米の持続的な取引維持を図るため、激変緩和措置として、県内酒蔵による県産酒米購入の負担を軽減するものです。この事業に1億2100万円計上されています。

第三は、訪問介護等サービス提供体制確保支援事業です。この事業は、人材不足等により、経営環境の厳しさが増している

中国電力は8月29日、上関町に建設を計画する使用済み核燃料の中間貯蔵施設について、計画地での建設が可能



県議会議会運営委員会での藤本県議

まず、災害復旧事業に、18億2千万円が計上されています。

次に、被災者対策事業などです。宇部市に適用された災害救助法として約6億3千万円が計上されています。合計、災害対策事業として39億7千万円余計上されています。

次に、経営改善支援事業です。①経営改善の支援②登録ヘルパー

とすると「適地」との調査結果を西上関町長に報告しました。8月25日、第5回山口県地震・津波防災検討委員会が開催され、「県内活断層地震被害想定の見直しについて」とする資料に、「防予諸島沖(国東半島沖)の海底活断層による地震」が追加されました。中国電力が、示した資料には、中電が調査した地層などは示されていません。中電は、この断層を評価し、計画を再検討すべきです。

訪問介護等サービス支援事業が計上される

議運委で9月補正予算概要説明される

訪問介護事業所の現状を踏まえ、国の支援制度を活用し、人材確保や経営改善に対する緊急的な支援を実施するものです。

事業内容として、まず、人材確保体制構築支援事業です。①研修体制の構築支援②中山間地域等・離島等地域における採用活動の支援③経験年数が短いホムヘルパー等への同行支援を行います。

中谷元防衛大臣が、7月28日、「第二宇宙作戦隊」(航空自衛隊防府北基地)と宇宙監視レーダー(山陽小野田市)を視察し、記者会見で「衛星妨害状況把握装置とSSAレーダーを視察した」と述べた問題を、8月20日、日本共産党山口県委員会が行った防衛省などとの交渉で取り上げました。防衛省の担当者は「防府北基地に、衛星妨害状況把握装置を搭載した車両6式を配備した」と答えました。私は「衛星妨害状況把握装置が山陽小野田市の宇宙監視レーダーに配備された場合には、防衛省は、住民説明会を開催すべきだ」と質し、防衛省の担当者は「地元自治体などから要請があれば、住民説明会の開催を前向きに検討したい」と答えました。

中電が中間施設「適地」報告

「適地」との調査結果を西上関町長に報告しました。8月25日、第5回山口県地震・津波防災検討委員会が開催され、「県内活断層地震被害想定の見直しについて」とする資料に、「防予諸島沖(国東半島沖)の海底活断層による地震」が追加されました。中国電力が、示した資料には、中電が調査した地層などは示されていません。中電は、この断層を評価し、計画を再検討すべきです。

一気

中谷元防衛大臣が、7月28日、「第二宇宙作戦隊」(航空自衛隊防府北基地)と宇宙監視レーダー(山陽小野田市)を視察し、記者会見で「衛星妨害状況把握装置とSSAレーダーを視察した」と述べた問題を、8月20日、日本共産党山口県委員会が行った防衛省などとの交渉で取り上げました。防衛省の担当者は「防府北基地に、衛星妨害状況把握装置を搭載した車両6式を配備した」と答えました。私は「衛星妨害状況把握装置が山陽小野田市の宇宙監視レーダーに配備された場合には、防衛省は、住民説明会を開催すべきだ」と質し、防衛省の担当者は「地元自治体などから要請があれば、住民説明会の開催を前向きに検討したい」と答えました。



岡本先生のスケッチ旅行

かえる
レポート

長生炭鉱水没事故とは——犠牲者の尊厳の回復を①
長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会運営委員 藤本一規

民主青年同盟の機関紙「民青新聞」に依頼され、書いた物です。(一部省略)

とされる被害者に、長生炭鉱水没事故犠牲者が含まれます。石破首相は、3つの重要文書に沿って、犠牲者の名誉と尊厳の回復のために責任を果たす時です。

はじめに
8月23日、韓国の李在明(イ・ジェミョン)大統領が来日し、石破茂首相と日韓首脳会談を行いました。共同プレスリリースに「石破総理は、1998年の『21世紀に向けた新たな日韓パートナーシップ共同声明』を含む歴史認識に関する歴代内閣の立場を全体として引き継いでいる旨述べた」とあります。

長生炭鉱水没事故とは
1941年12月8日、日本軍が真珠湾を空爆し、アジア太平洋戦争が始まりました。その3カ月後の1942年2月3日、山口県宇部市の海底炭鉱・長生炭鉱で水没事故が発生し、183人が亡くなりました。137名が朝鮮人で、47人が日本人でした。

翌日、李大統領は、日韓議員連盟と会談しました。日本共産党の志位和夫議長は、「戦後80年にあたって、日韓両国の友好関係をさらに発展させていくためには、1990年代の三つの重要文書——村山談話(95年)、河野談話(93年)、および日韓パートナーシップ宣言(98年)の核心的内容を引き継ぐことが大切だと考えます。日韓両国間の二つの懸念(旧日本軍『慰安婦』・元徴用工問題)については、被害者の名誉と尊厳の回復が何よりも大切であり、そのために日本政府は誠意ある対応を行うことが重要」と述べました。

「宇部市史」に「長生炭鉱への朝鮮人強制連行と水没事故」という章があります。「宇部市史」は、長生炭鉱で働いていた朝鮮人は強制連行だったと規定しています。「宇部市史」は、「長生炭鉱の『集団渡航鮮人有付記録』には昭和十五年四月から十二月までの間に朝鮮からの六回にわたる集団移入させられた四五百人の名前と鉱夫番号が記され」と書いています。鮮人とは朝鮮人の蔑称です。有付とは仕事に就かせるという炭鉱用語です。戦時中、在日朝鮮人を管理するために内務省と警察を中心に結成した組織である「中央協和会」の資料に、長生炭鉱には合計1258人の朝鮮人が強制連行されたとあります。

村山談話は、「植民地支配と侵略によって、(中略)多大の損害と苦痛を与えました」としました。河野談話は、「いわゆる従軍慰安婦として数多の苦痛を経験され、心身にわたり癒しがたい傷を負われたすべての方々に対し心からお詫びと反省の気持ちを申し上げます」としました。日韓パートナーシップ宣言は、「植民地支配により多大の損害と苦痛を与えたという歴史的事実を謙虚に受けとめ、これに対し、痛切な反省と心からのお詫びを」としました。

「宇部市史」は、「長生炭鉱は、特に坑道が低く、危険な海底炭鉱として知られ、日本人鉱夫から恐れられたため朝鮮人鉱夫が投入されることになった模様であり、その当時『朝鮮炭鉱』と蔑称された」と書いています。西日本の炭鉱を管理した福岡鉱山監督局は、拂堀(坑内の炭柱の払い過ぎ)を禁止していました。長生炭鉱は、坑内の支柱を過度に除去していました。アジア太平洋戦争勃発の時期であり、長生炭鉱では、鉱夫の命よりも、戦争遂行・石炭増産を優先させ、水没事故が起きたのです。

石破首相が、「これらの文書の立場を全体として引き継いでいる」と述べたことは重要です。志位議長が指摘する「被害者の名誉と尊厳の回復が何よりも大切」

日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告

山口をかえる
日本をかえる

かえる通信

2025年11月1日 No. 127

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1

Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425

無料法律相談 (事前の予約が必要です)

藤本かずのり事務所 (西宇部北) Tel.39-6918

11月 7日 (金) 13:45~15:15 内山弁護士

11月26日 (水) 13:30~15:00 横山弁護士



総務企画委員会に臨む藤本県議

県議会総務企画委員会が10月2日に開かれ、藤本県議は、米軍岩国基地で25年ぶりに行われた空母艦載機着艦訓練(FCLP)や、10月5日まで行われた空母着艦資格取得訓練(CQ)訓練などの質疑を行いました。

藤本県議は、「CQ訓練に対し、国にどのような要請を行ったのか」と質しました。古谷岩国基地対策室次長は「最終離着陸時刻が滑走路運用時間内の23時までとなるよう努めることなどを国に要請した」と答えまし

た。委員会の最後に、国に、岩国基地でFCLPを二度と実施しないよう求める意見書(案)の審議が行われ、全委員の賛成で、可決されました。意見書は、最終本会議で、賛成多数で可決されました。

(同・下関西)です。

岩国基地でのFCLP二度となく、空母艦載機着艦訓練再開を要請

藤本県議は、9月26日、一般質問で登壇しました。山口宇部空港が特定利用空港に指定された問題を報告します。

藤本県議は、「PAC3部隊の展開を国は、特定利用空港で実施した例があると述べています。」

藤本県議は、「山口宇部空港での着陸拘束装置の使用は、断固条例上拒否すべきだ」と質

した。小野田工など7校なく、高校再編案

(2027~33年度)の素案を県議会文教警察委員会に示しました。素案は、県立高校14校を再編統合し、7校とするものです。再編統合の対象は、下松と華陵(校地・下松)、豊浦と長府(同・豊浦)、萩と萩商工(同・萩)、新南陽と南陽工業(同・南陽工業)、宇部工業と小野田工業(同・宇部工業)、岩国総合と岩国商業(同・岩国商業)、下関西と下関南(同・下関西)です。



9月県議会一般質問を行う藤本県議

藤本県議は、9月26日、一般質問で登壇しました。山口宇部空港が特定利用空港に指定された問題を報告します。

藤本県議は、「PAC3部隊の展開を国は、特定利用空港で実施した例があると述べています。」

藤本県議は、「山口宇部空港での着陸拘束装置の使用は、断固条例上拒否すべきだ」と質

した。小野田工など7校なく、高校再編案

山口宇部空港でのFCLP3部隊の転機を想定し、軍事目的での使用想定せず撤回しない

し、仙石部長は「国から現時点で具体的な訓練の計画は示されていないため答える状況にない」と答えました。藤本県議は、1999年9月県議会で、1993年に、米軍ヘリコプターが山口宇部空港に着陸した問題に関し、「山口宇部空港を軍事目的で使用させないことを県民の前で明らかにすべき」と質しました。当時の土木建築部長は「山口宇部空港は、軍事目的での使用は想定していない」と答えました。藤本県議は「県が、特定利用空港を受け入れたことは、

『山口宇部空港は軍事目的の使用は想定していない』との県議会答弁を撤回するのか」と質し、仙石部長は「撤回は考えていない」と答えました。

藤本県議は「着陸拘束装置を使う、弾薬を含むPAC3部隊を空輸で輸送するなど軍事目的での使用そのものだ。過去の部長答弁を撤回しないのから、山口宇部空港の特定利用空港指定は拒否すべきだ」と質し、仙石部長は「この取組は、有事の利用を対象とするものではないとされている」と答えました。

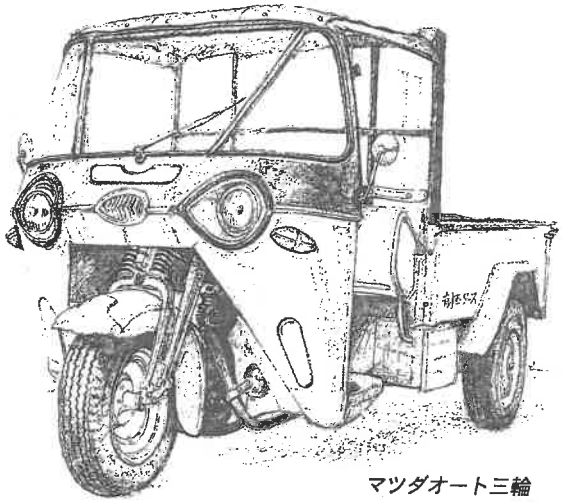
私は、9月26日に一般質問で登壇し、戦時中に水没した宇部市の長生炭鉱で犠牲者とみられる遺骨が収容された問題などについて質しました▼私は、8月に収容された遺骨のDNA鑑定について、外務省が警察庁、韓国政府と調整を迅速に進めていくと表明したことを指摘し、遺骨の収容と返還に向けた県独自の支援を要望しました。更に、刻む会や遺族の要望を国に伝えるべきだと求めました。木安観光スポーツ文化部長は「県としては、刻む会等の意見や要望を国に適切に伝え、必要に応じて国の対応等を確認する」と答えました。熊坂県警本部長は「DNA鑑定の要否を含めた対応は現在、警察庁と協議している」と答えました。▼本会議を傍聴した井上共同代表は、「事故犠牲者の遺骨とみられる人骨の発見で、今までとイメージが変わったと考えていたが、対応が後退したと感じる。人骨が収容され、1カ月経過したのに、DNA鑑定もできていない」と辛い思いを語りました。



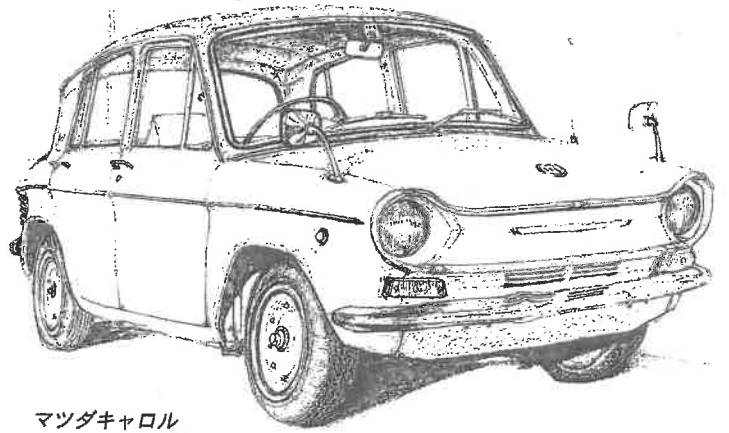
スバル360
(菊川)



アルファローネ
(山口市)



マツダオート三輪
(三次市)



マツダキャロル
(秋穂)

岡本先生のスケッチ旅行

かえる
レポ64

長生炭鉱水没事故とは——犠牲者の尊厳の回復を②
長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会運営委員 藤本一規

民主青年同盟の機関紙「民青新聞」に
依頼され、書いた物です。(一部省略)

長生炭鉱水没事故関係者の証言

長生炭鉱で働いた労働者の証言が残されていきます。その一人が、18歳で日本に強制連行された金景鳳(キム・ギョングボン)さんです。金さんは、こう証言しています。「一九四一年、私が十八歳の時に日本の巡査が突然、家(慶尚北道)にやってきて連行されました。オモニ(母)は、巡査の足を引っ張り、ダメだ、ダメだって泣いて引き留めたのですが、巡査は、私を引っ張って連れ出しました」

「苦しい炭鉱の生活を抜け出すため三人で逃げました。しかし、長生海岸の砂浜で道に迷っているところを捕まりました。二人は三十歳以上だったためか、殴られて殺されました。十八歳だった私は木の棒でこたま殴られました。命は助かりました。しかし、今もその時の傷跡が頭の部分にあります」。長生炭鉱では、水没事故の犠牲者だけではなく、逃亡した鉱夫が殺される事件があったのです。また、朝鮮人の強制連行があったことが分かる証言です。

次は、長生炭鉱水没事故で亡くなった金元達(キム・ウオンドル)さんの最期の手紙です。金さんが事故に遭う前に、母に送った手紙です。事故が起こって、二か月後に手紙が朝鮮に住む母の元に届きました。「お母さん、私は今、日本の山口県という所で炭鉱の仕事をしています。海の下に坑道が通っていて、海の上を通る漁船のトントンという音も聞こえてくるほどのとても危険な場所です。でもどんな手段を使っても、必ず脱出するつもりです。心配しないでください。脱出するにもとても難しいです。垣根は3メートル程の厚い松の板で囲ってあり、その外側をぎっしりと鉄条網が張り巡らされています。その囲いの中にある宿舎

は、まるで捕虜収容所のようなところで、警備も厳しく、一切の自由もありません。出入り口の拘束の中で生活していません。出入り口の見張っています。体の具合が悪いからと言って、その日の仕事を拒否でもすると、動物以下の扱いを受け、暴力を振るわれ、食事もうまく貰えず、空腹で過ごす日々も多くあります。(中略)必ず脱出して、必ずお母さんの所に帰ってきます」この手紙は、長生炭鉱で、朝鮮人の強制労働があった実態を告発するものです。

植民地支配犠牲者に謝罪と補償を
日本が韓国の独立を奪い、日本の植民地支配下においたのは、115年前の1910年に調印された「韓国併合条約」によります。「韓国併合条約」は、韓国皇帝が韓国の統治権を日本に譲り引き受けるという形をとっています。「韓国併合条約」にもとづく朝鮮植民地支配の不当性が明らかになったのは、「カイロ宣言」によります。カイロ宣言は、日本が、朝鮮の人民を「奴隷状態」に置いていることを明らかにしました。日本が朝鮮を植民地支配し、朝鮮人を奴隷状態に置く中で、長生炭鉱の水没事故犠牲者の問題が発生したのです。日本は、「カイロ宣言」の全面的な条項の履行を明記した「ポツダム宣言」を受諾し、「奴隷状態」に置いた朝鮮人を解放しました。石破首相は、ポツダム宣言に立ち返り、「奴隷状態」により生じた諸問題を解決すべきです。

2001年、「植民地支配と奴隷制度は過去にさかのぼって非難されなければならぬ」とする「ダーバン宣言」が、採択されました。石破首相は、「ダーバン宣言」に基づき、植民地支配で奴隷状態に置いた朝鮮人への謝罪と補償に足を踏み出す時です。

日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告

山口をかえる
日本をかえる

かえる通信

2025年12月1日 No. 128

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425
無料法律相談（事前の予約が必要です）
藤本かずのり事務所（西宇部北）Tel.39-6918
12月 10日（水）14:00~15:30 田中弁護士
12月 18日（木）13:00~15:00 内山弁護士



愛媛県教委から説明を受ける藤本県議

11月4・5日、日本共産党県議団は、愛媛県、高知県、徳島県を訪ね行政視察を行いました。

愛媛県では、教育委員会から、高校再編について説明を受けました。愛媛県教委は、新しい県立高校振興計画の策定に向けて検討委員会と地域協議会を設

置しました。検討委員会は、計画策定過程における県教委への指導、助言をおこなうものです。委員は、学識経験者、県外有識者、経済界、市長会、町村長会、高P連、小中学校長会、高等学校長会からの代表者で構成しました。

8地区に設置をして、地域の意見を聴取しました。会員は、各市町長及び教育長、地域住民、小学校校長代表、中学校校長代表、全県立高校・中等教育学校校長で構成しました。それら組織は、2年間の審議を重ね、2022年度に計画案を公表しました。

山口県の貴賓車「センチュリー」2台のうち、県議会副議長

愛媛県教委は、高校再編立案へ地域協議会を設置

8月25日、遺骨と思われる人骨が見つかったことを受け、10月21日、長生炭鉱水非常を歴史に刻む会（以下、

刻む会）は、政府に対する要請を行い、藤本県議が参加しました。

山口県警は、10月15日、警察庁と協議の上、刻む会が保有する遺族のDNAデータに関する情報提供を井上共同代表に求める連絡を行いました。

米陸軍のミサイルシステム「タイフーン」は、9月11日から25日行われた日米共同訓練

「レソリユート・ドラゴン25」で米軍岩国基地に展開しました。訓練終了後1週間程度で撤収する予定でしたが、訓練終了後2カ月半が経過した現在（11月7日）、タイフーンは米軍岩国基地に居座ったままです。

山口県の貴賓車「センチュリー」2台のうち、県議会副議長



小池・白川議員の間で要請する藤本県議

刻む会）は、政府に対する要請を行い、藤本県議が参加しました。

山口県警は、10月15日、警察庁と協議の上、刻む会が保有する遺族のDNAデータに関する情報提供を井上共同代表に求める連絡を行いました。

刻む会の上田事務局長は、12月19日までに鑑定結果を示すなどの対応がなければ、刻む会が主体で鑑定を行っていくとのべました。

「タイフーン」が岩国基地居座る

山口県の貴賓車「センチュリー」2台のうち、県議会副議長

刻む会保有の遺族DNA宗一々を警察庁に渡す

12月19日までの鑑定結果提示求める

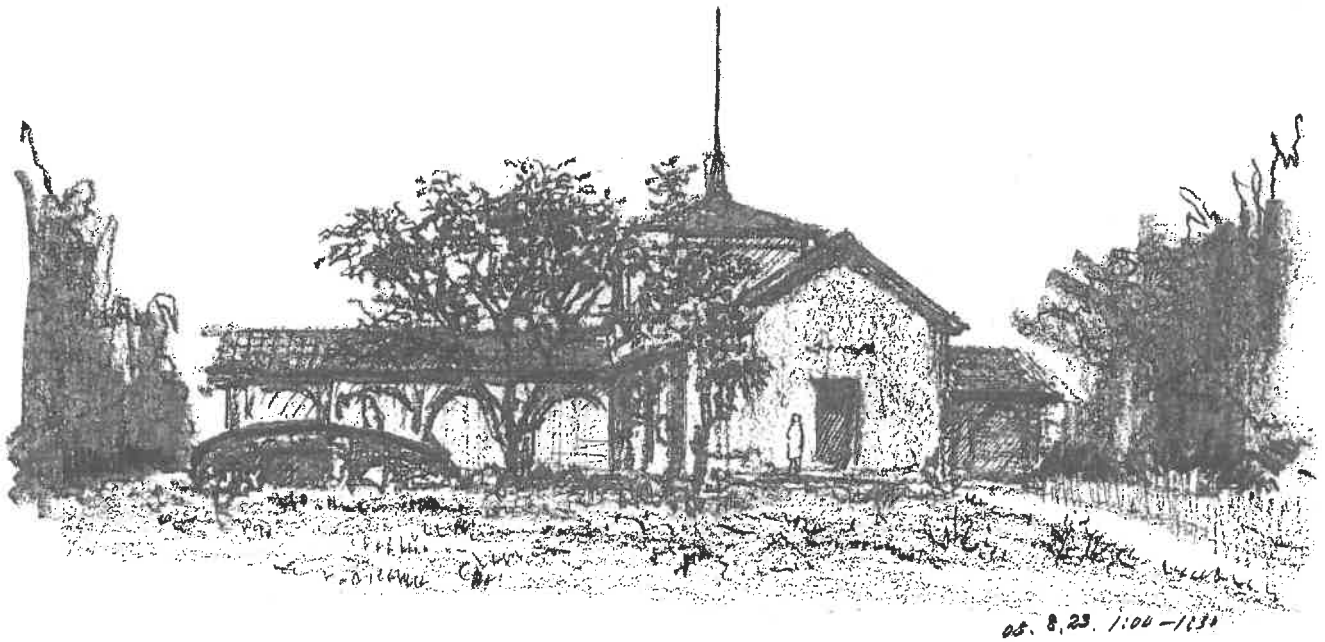
県警で行い、刻む会が保有する遺族のDNA鑑定との照合を行うべきです。

刻む会の上田事務局長は、12月19日までに鑑定結果を示すなどの対応がなければ、刻む会が主体で鑑定を行っていくとのべました。

山口県の貴賓車「センチュリー」2台のうち、県議会副議長



山口県の貴賓車「センチュリー」2台のうち、県議会副議長



08. 8. 23. 1:00 - 1:30

2025年 11月3日～6日 信州平和ツアーに参加してきました
 20年ぶりに、上田市の戦没画学生慰霊美術館・無言館に行きました (4回目)
 05年のこのスケッチより木立が成長し、この位置では館がよく見えなくなっていました
 今、日曜版に館主：窪島誠一郎さんの「無言館のうた」 好評連載中です

岡本先生のスケッチ旅行

かえる
レポ64

長生炭鉱水没事故とは——犠牲者の尊厳の回復を③
 長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会運営委員 藤本一規

民主青年同盟の機関紙「民青新聞」に
 依頼され、書いた文章です。

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会の活
 動

水没事故の50年後の1991年に、長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会が結成されました。水非常とは、水没事故を表す炭鉱用語です。刻む会は①ヒーヤ(排気・排水筒)の保存②犠牲者の名前を刻んだ追悼碑の建立③証言・資料の収集に取り組んできました。1992年に韓国遺族会が結成され、翌年から遺族を招聘して毎年現地で追悼集会を開催してきました。2013年には、追悼碑が建設されました。追悼碑には、全ての犠牲者の名前と「日本人犠牲者」「強制連行 韓国・朝鮮人犠牲者」の文字が刻まれています。追悼碑を披露した直後、刻む会に、遺族から「刻む会は、これで運動をやめようとしていないか、自分たちは遺骨を故郷に持って帰るまで闘う」という言葉が寄せられました。その翌年から、刻む会の活動方針に「遺骨収拾・返還」が加わりました。

遺骨らしき人骨が発見 政府の責任は重大

2024年9月、82年間埋められていた長生炭鉱の坑口を開けることができました。翌月から、世界的な水中探検家の伊佐治佳孝さんを中心に日韓のダイバーによる潜水調査が、行われてきました。8月25日から行われた6回目の潜水調査で人骨と思われる骨が収拾されました。山口県警の調査で、骨は人骨で、大腿骨と上腕骨と桡骨と頭蓋骨であることが分かりました。

2004年12月に行われた小泉純一郎首相と盧武鉉(ノ・ムヒョン)大統領に



8月26日に収容された頭蓋骨 遺族への返還が急がれます

よる日韓首脳会談で、盧大統領が元徴用工の遺骨問題の解決を提起し、小泉首相が「何が出来るのか検討する」と答えました。政府は、長生炭鉱の遺骨について位置や深度が不明のため発掘は困難だとしてきました。遺骨と思われる人骨が発見された今、政府の言い分は通用しません。

9月4日に行われた超党派の国会議員との交渉の中で、水中探検家・伊佐治さんと日韓両国のダイバーを交えた検討会の開催について、厚労省は、「実施する」と答えました。政府は、長生炭鉱の遺骨収拾と返還に責任を果たす時です。(了)



日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告

山口をかえる
日本をかえる

かえる通信

2026年1月1日 No. 129

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425

無料法律相談（事前の予約が必要です）

藤本かずのり事務所（西宇部北）Tel39-6918

1月 8日（木）15:00~16:30 横山弁護士

1月19日（月）13:30~15:00 田中弁護士

県高級公用車センターは廃止すべき

貴賓車利用実績過去3年で5回



議長席には、河野副議長が座る

つ走行距離12万キロ以上・新年度に車検更新）を越え、来年11月19日をもって車検が満了します。

貴賓車として過去3年の利用実績は5回です。知事車、副知事車、教育長車以外の黒塗りの集中管理自動車2台の過去3年の利用実績は、1台当たり約140日です。

私は、①新たな貴賓車は購入すべきではない②センターは更新せず、集中管理車の活用で十分対応できる」と質しました。

藤本県議は、12月2日に一般質問で登壇しました。県高級公用車センターの購入の問題について報告します。13年購入のセンターは、公用車更新基準（原則として購入から11年以上経過し、且

兼清会計管理局長は「13年に購入したセンターは、来年度に更新時期を迎えるため、当該予算の編成過程において検討していくことから、当該車両の取扱いに関して、現時点で答えることはできない」と答えました。

20年9月、朝日新聞は、中国、四国、九州の16県を取材したところ、山口県以外に来賓専用車を持っていないのは、香川県と長崎県だと報じました。

藤本県議が、香川県と長崎県を調査した結果、両県とも専用車を廃止していることが分かりました。

藤本県議は、「貴賓車1台は廃止することを明確化すべきだ」と再質問を行いました。

兼清局長は「当初予算の編成過程において検討していくから、現時点でお答えすることはできない」との答弁を繰り返しました。

藤本県議に、香川県と長崎県の担当者は、廃止された時期は、随分前だという受け止めだと答えました。

両県は、20年の朝日新聞の報道を受けて早々に来賓専用車の廃止に踏み切ったことが分かります。

山口県は、未だに2台の貴賓車を保有している全国で珍しい自治体だということが浮き彫りになっています。

「貴賓車1台は廃止する」と言えない山口県の姿勢は異常です。藤本県議は、「更新時期を迎える13年購入のセンターの動向をしつかり注視したい」と語っています。

知事選に大久保雅子さん

山口県知事選（来年1月22日告示、2月8日投票）に向け、コンビニ店員の大久保雅子氏（61）は無所属

ならば、県は、山口県空港での軍用機によるタッチ・アンド・ゴーは、拒否すべきだ」と訴えました。

最後に、参加者一同で、考える会の正式な発足が拍手で、確認されました。考える会では、今後、学習会などの活動を継続して行っていく計画です。

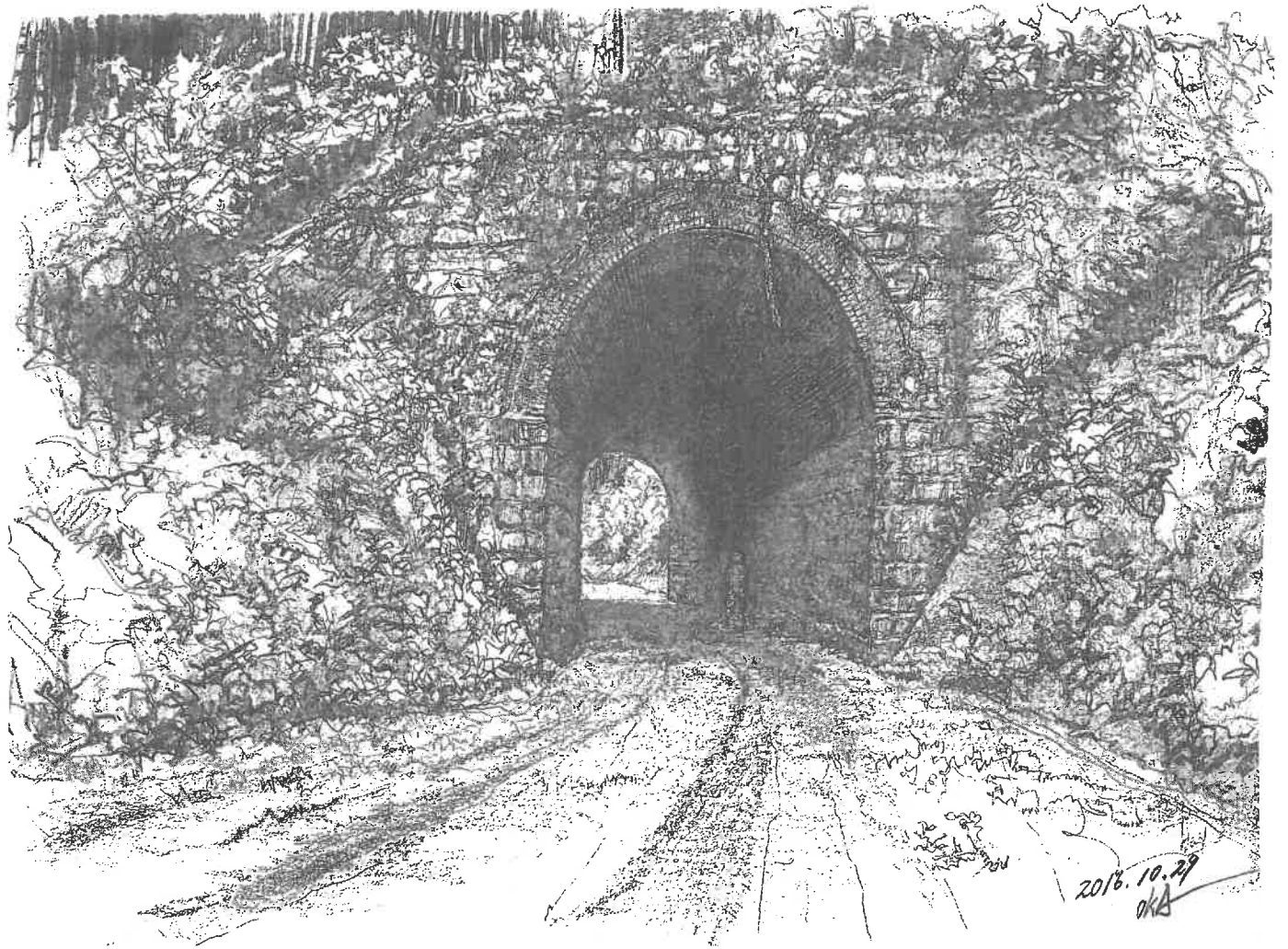
新川が11月12日、県庁で記者会見し、立候補すると表明しました。大久保氏は「上関町に建設が計画されている原発と使用済み核燃料中間貯蔵施設建設、米軍岩国基地の拡大強化に反対し、国ではなく県民の声を聞く県政に変える」と強調しました。

日本共産党と社会民主党は、大久保氏を推薦することを表明しました。県知事選には4期目を狙う現職の村岡嗣政氏と自民党県連に所属する県議の有近眞知子氏が立候補を表明しています。

一気

12月2日、私は、一般質問で、旧優生保護法に基づく被害者に対する国の被害者救済について質しました。県は、10月末までに35件の請求があり、24件を認定したと答えました。旧優生保護法一時金支給法に基づく調査報告書に、1967年に県が作成した「すこやかな子どもが生まれ育つように不幸な子どもを生まれない施策」があり、冊子に「この施策は、不幸な子どもが生まれる原因を早期に発見し、予防し、また生まれた子どもへの障壁を早く発見し、適切な医療の線にのせて、除去するなどの対策を講じようとするもの」とあります。私の質問に石丸健康福祉部長は「特定の疾病や障害等を理由に、多くの方が生殖を不能にする手術等を受けることを強いられ、心身に多大な苦痛を受けられた方に対しては、当時、国からの機関委任事務により事務を執行してきた県としても、その立場において真摯に反省し、心から深くおわびする気持ちに変わりはない」と答えました。

山口県空港の特定利用空港指定を考えると、11月29日、山口県空港に近い宇部市恩田ふれあいセンターで、「山口県空港の特定利用空港指定を考える会（仮）」（以下、考える会）の準備会が行われ、会場一杯の約50人の市民が参加しました。最初に、藤本県議が基調報告を行いました。考える会には、会場満席の参加者集う



岡本先生のスケッチ旅行

かえる
レポート

県職員が再処理工場や乾式貯蔵施設を見学していた

県議会議員 藤本一規

私は、11月県議会において、12月2日に一般質問で登壇しました。今回の質問では、「上関原発用地埋立禁止住民訴訟の会」の小畑太作事務局長が情報公開で入手された、山口県が国からの電源立地地域対策交付金をどのように使ったかの資料を基に行いました。

公開された県の文書には、交付金を使って青森県や茨城県を視察したものがありません。私は、「これら視察は、いつ、何人の職員が、何の目的で、何について行ったのか」と質しました。

梶谷産業労働部理事は「お示しの文書は、公文書開示請求に対する措置として県が開示したものであり、青森県については、令和5年1月から令和6年10月にかけて、3回、延べ7名の職員が、六ヶ所村再処理工場の視察等を行っているところだ。茨城県については、令和5年11月から令和7年3月にかけて、3回、延べ8名の職員が、東海第二原発の視察等を行っているところだ。いずれも、原子力政策全般に係る情報収集を行い、担当職員の知識・理解向上を図るために行っているものだ。」と答えました。

県が公開した24年度の文書には、六ヶ所村再処理工場の「見学場所選定理由」があり、この文書に「昨年8月に、上関町において中国電力による使用済燃料中間貯蔵施設の立地可能性調査が開始されたことにより、核燃料サイクルを含めた原子力施策全般について本県職員の知識を深める必要が生じている」「中国電力が進めている上関原子力発電所建設計画についても、県民に対する具体的で分かりやすい情報提供に資するものと考えられる」とあります。

私は、「県は、六ヶ所村再処理工場を学び、県民にどのような情報提供をしようとしているのか」と質しました。

梶谷理事は、「当該視察は、担当職員の原子燃料サイクル施設に関する知識・理

解向上を図るものであり、直ちに具体的な情報提供活動につなげるものではない。」と答えました。

公開された25年度の電源立地地域交付金に関する申請書類に、六ヶ所再処理工場に4人の職員が、今年度行きたい、525千円必要という記載があります。

私は、「今年度、県職員はこの電源立地地域交付金を財源に六ヶ所村再処理工場を視察したのか、これから行く予定はあるのか」と質しました。

梶谷理事は「今年度は、お尋ねの視察は行っており、また、今後の予定について、お示しできるものはない。」と答えました。

私は、私の質問に、電源立地地域交付金を財源に23年11月から25年3月にかけて、3回、延べ8名の職員が、東海第二原発の視察を行ったと答えました。

私は、「乾式貯蔵施設を含めて視察をしたのか」と質しました。梶谷理事は「乾式貯蔵施設の視察も含め」視察したことを認めました。

23年8月、中国電力が中間貯蔵施設に係る立地可能性調査を行いたいと上関町長に申し入れを行いました。その直後の23年11月から25年3月にかけて3回、県職員が、東海第二原発の乾式貯蔵施設の視察を行っているのです。

電源立地地域対策交付金は原発の立地に対する交付金であり、中間貯蔵施設に対するものではありません。

私は、「交付金の目的を逸脱した視察」が行われたと指摘し、県の見解を質しました。梶谷理事は「電源立地地域対策交付金を活用した視察は、原子力政策全般に係る情報収集を行い、担当職員の知識向上を図るために従来から行っているものだ。東海第二原発の乾式貯蔵施設の視察も含め、その一環として行っているものであり、ご指摘は当たらない。」と答えました。

日本共産党山口県議会議員



藤本かずのり 県議会報告



2026年2月1日 No. 130

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425
無料法律相談 (事前の予約が必要です)
藤本かずのり事務所 (西宇部北) Tel.39-6918
2月 3日(火) 14:00~15:30 内山弁護士
2月 25日(水) 14:00~15:30 横山弁護士



山陽小野田市で訴える大久保候補

宇部・山陽小野田市で大久保雅子知事候補囲む会

1月22日告示、2月8日投票で、山口県知事選挙が行われます。みんなでつくるやまぐちから立候補する大久保雅子さんを囲む会が、昨年12月21日に宇部市で、1月11日に山陽小野田市で行われ、合計100名を超える市民

が集いました。両会場で、藤本県議は、県政報告を行いました。藤本県議は、「23年8月、中国電力は上関町長に、中間貯蔵施設の立地可能性調査を行いたいと申し入れました。その直後9月県議会から昨年11月議会議

での10回の議会に、中間貯蔵施設建設反対の請願が、提出され続けられてきた。県に請願を出し続ける先頭に立ち続けたのが大久保雅子さんだ。大久保さんは信念の人、是非とも、知事になって頂きたい。」と必勝を訴えました。

散・総選挙に打って出ようとしています。1月13日、日本共産党中国ブロック新春決起集会で、衆院比例中国ブロック予定候補・元衆議院議員の大平よしのぶさんは、「高市首相は、政治的行きづまりを反動的に打開しよう」と、国会冒頭解散を打ってきた。中国ブロックは、自民党政治の矛盾が集中する地域だ。何としても、私を国会に送っていただきたい、希望ある未来を切り開きたい」と決意を語りました。



右から藤本県議、小池書記局長、井上共同代表

戦時中の1942年2月に旧長生炭鉱で朝鮮半島から強制動員された136人を含む183人が犠牲となった

早急な遺骨のDNA鑑定と遺族への返還、2月に「刻む会」が実施する遺骨収容プロジェクトへの支援、追悼式への出席などを改めて求めました。日本共産党から小池晃書記局長、田村貴昭衆議院議員、白川容子参院議員、藤本一規県議と、立憲民主党、社民党の国会議

高市早苗首相と韓国の李在明大統領は1月13日の日韓首脳会談で、戦時中に長生炭鉱で発生した水没事故で犠牲者の遺骨のDNA鑑定

高市政権と国民との矛盾、世界の動きとの矛盾が激しくなり、高市首相が追い込まれて通常国会冒頭で衆院解

大平よしのぶさんを国会へ

ては両国間で実務協議を行う」と述べた上で、「過去の歴史問題について小さいけれども意味のある進展をなすことができた」と評価しました。

高市首相も「長生炭鉱で発見された遺骨に関して、DNA鑑定についての協力に向け、日韓間の調整が進展していることを歓迎する」と述べました。

契機に遺骨の鑑定・遺族への返還が進むことが期待されます。

「刻む会」遺骨のDNA鑑定求め国に要請

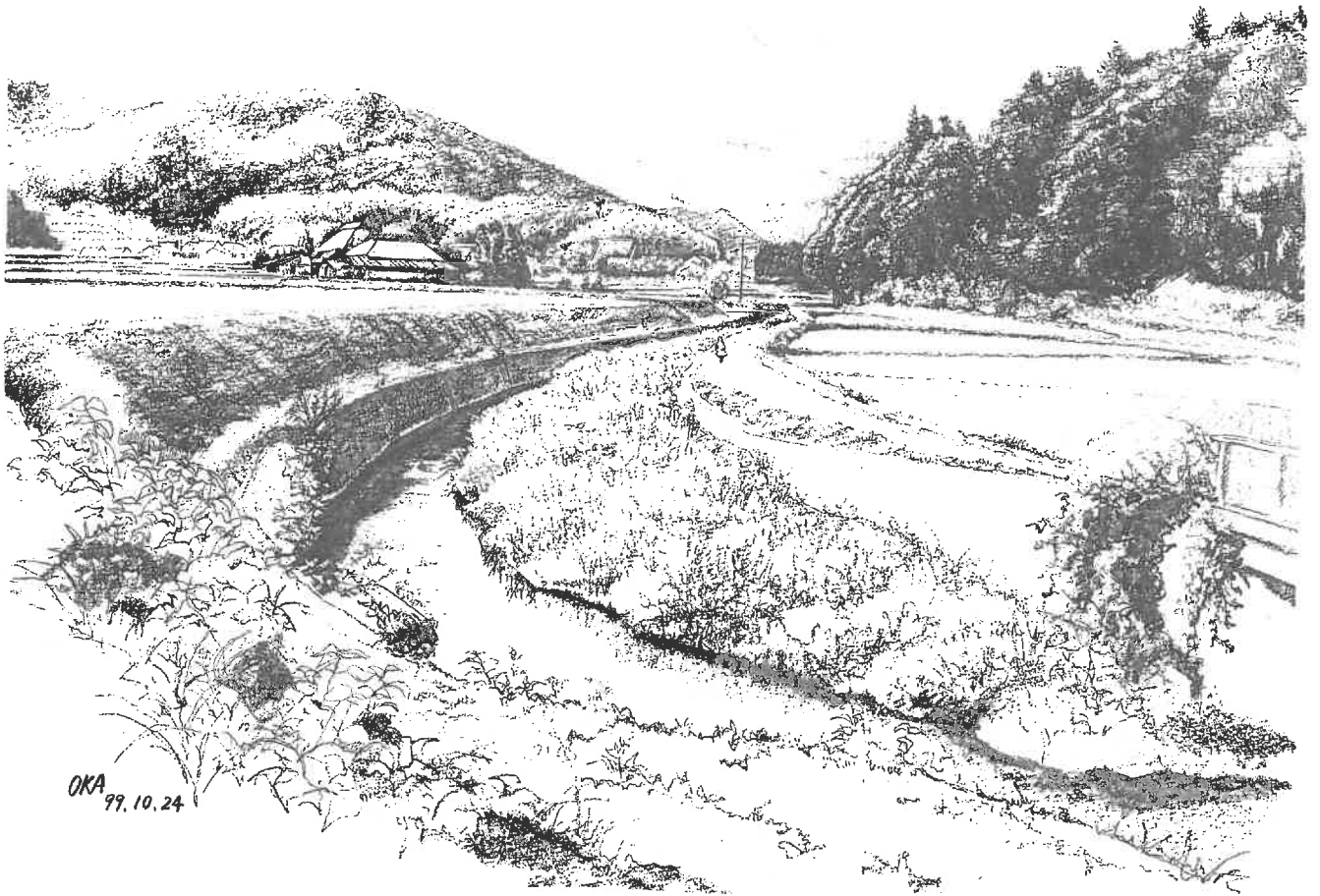
水没事故について、犠牲者の遺骨収容などを進めている「長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会」は昨年12月23日、国会内で厚生労働省、外務省、警察庁に要請を行いました。

外務省と警察庁は消極的ながらも「遺骨返還の早期実現に向けて韓国政府とも連携を進めている」と回答。一方、厚生労働省は「長生炭鉱は、調査の安全性が確認できていない」など以前と変わらない回答を繰り返しました。

「具体的な事柄について李大統領は会談後の記者会見で同事故犠牲者の遺骨に言及し、日韓両国は「遺骨の身元確認のためのDNA鑑定を行う」と言明。

「具体的な事柄について李大統領は会談後の記者会見で同事故犠牲者の遺骨に言及し、日韓両国は「遺骨の身元確認のためのDNA鑑定を行う」と言明。

気 国交省が公表した23・24年度の道路陥没数の多い順で、ワースト6位が山口県です。総計1009件(23年度594件、24年度415件)です。▼23年度594件の内訳は、直轄国道1件、都道府県管理の道路93件、市町村管理の道路321件でした。都道府県管理の道路の陥没は、宇部市内には、中野開作、西岐波大沢西、東万倉、上宇部、琴芝の5カ所でした。最も深いものが深さ2.7mで、長門市日置上黄波戸でした。これらの陥没が、昨年未だに、改善されているのか、県土木建築部に照会しました。県管理道路で陥没が散見された事態は、一刻も放置できません。早急に、改善が必要です。



OKA 99.10.24

岡本先生のスケッチ旅行

かえる
レポ66

県政の問題点と県知事選挙の課題

県議会議員 藤本一規

高市政権と国民との矛盾、世界の動きとの矛盾が激しくなり、高市首相が追い込まれ通常国会冒頭で衆院解散総選挙に打って出ようとしています。総選挙と知事選挙が同時に行われる情勢です。知事選は、高市政権と、自民党県政に厳しい審判を下す選挙です。自民党籍のある二人の候補では、審判は下せません。大久保候補こそ、審判を下すことが出来ず、党旗びらきで田村委員長は、今日の情勢を「『政治の表層』と、『社会の深部の流れ』—国民の切実な願いとの間には大きなギャップがある」と指摘しました。県政の問題点と知事選の課題を考える上でもこの視点が重要です。この視点から、まず、暮らしと経済の問題です。

田村委員長は「労働者犠牲の経済のゆがみをどうやって質すのかが問われているときに、高市政権は、賃上げの最も基本的な政策である最低賃金1500円の目標を投げ捨て、労働時間の規制緩和を進めようとして」といると訴えました。政府の「毎月勤労統計調査」から、県内の労働者の実態を見ていきます。

まず、事業所規模5人以上です。20年を100とした現金給与総額に対する実質賃金が24年96・5。24年10月80・4、25年10月79・7です。次に、事業所規模30人以上です。24年が、97・5。24年10月79・0、25年10月78・8です。5人以上、30人以上の事業所とも24年の実質賃金は100を切り、25年10月は、前年同月比で下がっています。消費者物価指数は、24年110・3ですから、消費者物価指数の増加が実質賃金を下げています。今年度県予算に「初任給等引上げ応援奨励金」がありますが、昨年末で、403事業所、支給人数1561人、支給額1億5600万円です。

岩手県の賃上げ支援金は、昨年9月末、2945事業所、支給人数2万9337人、支給額は17億6022万です。更に、

昨年12月補正予算において、最低賃金引上げに際した賃上げ支援を行うため27億1400万円の予算措置を行いました。徳島県知事は、最賃審に最賃引き上げを要求したのに、村岡知事は、最賃審に意見は言わないと答弁しました。有近県議は、最賃1500円を求める請願に反対しました。労働者の暮らしと命を守るのが、知事選の大きな争点です。最賃1500円以上、大規模な賃上げ支援を行うという本気の提案は大久保候補です。

次に、戦争国家づくりの問題です。田村委員長は「高市政権は、『日米同盟の強固な連携』を掲げて、トランプ政権が求める大軍拡に前のめりで突き進んでいるが、この道は、『強い日本』どころか、日本国民を戦争の危険にさらし、アジアや世界からの孤立さえ招きかねない危険と矛盾を抱えた道」だと、訴えました。昨年、米軍岩国基地に、米陸軍地上配備型ミサイル発射装置「タイフーン」が展開しました。防衛省は、タイフーンを展開する意義について「このような我が国に侵攻してくる艦艇等に早期・遠方で対処することが出来る能力は、（中略）我が国へ侵攻しようとする相手に、侵攻のための部隊が確実に阻止されることを認識させ、我が国への武力攻撃そのものの抑止につながる能力であると考えている」と説明しました。昨年、山口宇部空港が特定利用空港に指定されました。県の特定利用空港に指定されることが、他国からの攻撃目標になる可能性が高まるのではないかと問い、国は「むしろこの取組を進めることにより、我が国への攻撃を未然に防ぐための抑止力を高め、我が国への攻撃の可能性を低下させる」と答えました。

国の抑止力論に従う自民党県政を転換させることが知事選の大きな争点です。攻撃の対象になるとの県民の不安を受け止めた提案が出来るのは大久保候補です。

日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告

山口をかえる
日本をかえる

かえる通信

2026年3月1日 No. 131

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425

無料法律相談 (事前の予約が必要です)

藤本かずのり事務所 (西宇部北) Tel39-6918

3月 13日(金) 11:00~12:30 田中弁護士

3月 30日(月) 14:00~15:30 内山弁護士



つどい参加者に報告する藤本県議

2月11日、宇部市内で、「藤本かずのりサポーターズ クリスマスローズのつどい」が行われ、約60人の市民が集いました。オープニングでは、藤本県議がメンバーの一人である西宇部グリーンエコーズが、コーラスを披露しました。

その後、藤本県議が県政報告を行いました。冒頭、藤本県議は、「総選挙では、改選議席から重大な後退を生む結果となったが捲土重来を期す決意だ。これから、宇部市で行われる選挙は、来年春の県議選と宇部市議選だ。私を含めた全員当選の

ために力を尽くす決意だ。」と述べました。その後、藤本県議は、県政の諸課題を報告しました。二部では、国民救済会宇部支部有志による寸劇、須恵うたこえくらブの歌、和み会のみなさんの民謡が披露されました。

地位協定17条により、日本側の第一裁判権が制限されていることが挙げられます。地位協定の抜本的改定が急がれます。

藤本かずのりサポーターズクリスマスつどい160人

関東地方のA大民主青年同盟班の学生が、2月17日から19日まで「平和を学ぶツアー」



A大民青班の学生に長生炭鉱の歴史を語る藤本県議

18日は、松田一志岩国市議を講師に、米軍岩国基地を見学しました。

02年から25年まで23年間に、米軍関係者による性犯罪が7件発生していたことが、藤

本県議が県警本部に照会したことでも分りました。

米軍関係者以外の性犯罪はこの間、876件発生していました。米軍関係者以外の身柄拘束は2%だったのに対し、米軍関係者の身柄拘束は2%以上、臨時教員を正規化する必要な財源は、8億5400万円です。23年度、山口県では教員確保が困難だったため、中学2・3年が38人学級になった経緯があります。山口県も茨城県と同様に臨時教員を正規職員にすべきです。

関東地方のA大民青班が県内で平和ツアー

藤本県議らが講師に長生炭鉱周辺を説明

17日は、えんびつ画家・岡本正和さんを講師に、宇部大空襲の追悼碑などを巡りました。岡本さんは、宇部空襲の追悼碑がないことに対し、宇部市に公的な碑と説明板の設置を要請する署名活動を始めました。署名を宇部市に提出し、23年に宇部大空襲の追悼碑と空襲の説明版が建立されました。学生は、岡本さんの話を熱心に聞いていました。

2月11日から陸上自衛隊と米海兵隊による日米共同訓練「アイアン・フィスト26」が行われています。米軍岩国基地では、陸上自衛隊のV22オスプレイ12機と米海兵隊のMV22オスプレイ4機が駐機、燃料補給、整備等を実施する計画です。松田市議の案内で、滑走路近くを視察した学生は、オスプレイを見ることはできませんでしたが、空母艦載機部隊のF/A-18が訓練する様子を見学しました。腹に響く爆音に学生たちは驚いていま

した。松田市議は、17日、「住民投票を力にする会」が岩国市に「こうした訓練が恒常化する事は新たな基地機能強化だと考えるが、訓練の中止や常態化に反対することを国に要請」すべきだなどを求めたことを報告しました。学生は、松田市議に質問を繰り返しました。19日は、長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会理事・藤本県議らを講師に、追悼ひるばなどを学生に案内しました。藤本県議は、水没事

故で亡くなった金元達(キム・ウオングル)さんが生前に母に送った手紙に、宿舎の様子について「垣根は3メートル程の厚い松の板で囲っており、その外側をぎっしりと鉄条網で張り巡らされています。その囲いの中にある宿舎は、まるで捕虜収容所のような所です」と書かれてあることなどを生徒に語りました。学生は、「強制連行・強制労働の実態の悪態を現地リアルに感じた」などの感想を述べていました。

米軍の性犯罪で逮捕者ゼロ

一気

茨城県は、教員の産休・育休などで欠員が生じた場合に代替で雇う臨時的任用教員(臨時教員)について、9割以上にあたる約1600人を32年度までに段階的に正規化する方針を決めました。代替教員を探す際の負担軽減や、教員の雇用の安定確保につながります▼茨城県教委改革課によると、県内の臨時教員数(小・高・中・高・特別支援)は約1700人。年収は臨時教員と正規教員で約150万円もの開きがあり、正規化を進めることで待遇改善をはかります。茨城県は正規化に年間25億円の負担増を見込んでいます▼25年の山口県の臨時教員数(小・中・高・特別支援)は約1400人。年収は臨時教員と正規教員で約61万円もの開きがあり、臨時教員を正規化するため必要な財源は、8億5400万円です。23年度、山口県では教員確保が困難だったため、中学2・3年が38人学級になった経緯があります。山口県も茨城県と同様に臨時教員を正規職員にすべきです。



岡本先生のスケッチ旅行

**かえる
レポート**

長生炭鉱を巡る問題を時系列で振り返る

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会 理事 藤本一規

○はじめに

長生炭鉱水没事故84周年犠牲者追悼集が開かれました。長生炭鉱を巡る問題を時系列で振り返りたいと思います。

○厚生労働省が長生炭鉱の現地視察

1月30日、厚生労働省は、専門家を同行させて初めて現地視察を行いました。厚労省の担当者や地質、鉱山、海洋工務、潜水の専門家ら計9人が坑口やピヤヤを確認後、長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会（以下、刻む会）の関係者やダイバーと意見交換を行いました。

○新たな遺骨が収容される

2月6日、海外のダイバーも参加して潜水調査が行われました。午後3時すぎ、韓国の遺族12人が宇部市床波の海岸に到着するのとほぼ同時に、一人の頭蓋骨が引き揚げられました。遺骨の収容は昨年8月に続くものです。

○84周年犠牲者追悼集が開かれる

2月7日、日韓の遺族や市民ら約800人が参列する中、長生炭鉱水没事故84周年犠牲者追悼集が開かれました。韓国からは70人を超える支援者のほか、政府の担当者や韓日議員連盟の議員らが出席しました。一方、日本側は、山口県と宇部市の参加のみで、日本政府は出席もメッセージも寄せませんでした。

韓国行政安全部の張銅洙（チャン・ドン）過去史関連業務支援団長は「まだ遺骨が見つかっていない犠牲者についても調査を継続し、韓国政府は全ての強制動員犠牲者に対して責任を果たすことを約束する」と述べました。

○台湾のウェイ・スーさんが死亡

2月7日、長生炭鉱の遺骨収容に参加していた台湾のダイバー、ウェイ・スーさん（57）が亡くなりました。7日、午前11時半ごろ、3人のダイバーが沖に突き出たピヤヤ（排水・排気筒）から順番に潜行し、スーさんは二番目でした。坑道に入る手前でけいれんを起こし、他の

ダイバーによって救助されました。潜行開始からおよそ10分後には高酸素状態だったとみられます。死因は、酸素中毒でけいれんをおこし、呼吸器が口から外れ溺れたことによると見られます。亡くなられたウェイ・スーさんに心から哀悼の意を表したいと思います。

○村岡知事が記者会見で発言

2月9日、県知事選挙で再選を果たした村岡副知事が、長生炭鉱の問題に關し「遺骨収集活動の中で尊い命が失われたということ、本当に心から哀悼の意を表したいと思う。亡くなられたダイバーの方のご遺族に対しても、心からお悔やみを申し上げたいと思っています。遺骨の収集、返還については国で対応されるものと考えているが、関係機関による事故原因の究明状況、国の動向を踏まえ、宇部市とも連携しながら、適切に対応してまいります。」と発言しました。

私は、県が宇部市と連携し、国に、遺骨の安全な収容と返還に全面的に責任を發揮するよう求めてほしいと思います。

○井上代表理事がメッセージを発信

2月13日、井上洋子代表理事は、刻む会のホームページに掲載したコメントで、亡くなった台湾のダイバー、ウェイ・スーさんの遺族が「活動を続けていただきたい」と述べたとして「とどまることなく歩み続ける」と活動継続の方針を示しました。刻む会としてダイバーの潜水調査を続けるかどうかは協議を行っています。

○おわりに

追悼ひろばに追悼碑が建立された際に刻む会が作成した追悼文に「このような悲劇を生んだ日本の歴史を反省し、再び他民族を踏みつけにするような暴虐な権力の出現を許さない」とあります。

私は、遺骨の願いである遺骨の収容、返還を進めていくために、日本政府の責任を明らかにしながら、活動を進めるために力を尽くす決意を新たにしました。

日本共産党山口県議会議員

藤本かずのり 県議会報告



2026年4月1日 No. 132

【発行】藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
Tel(0836)39-6918 Fax(0836)44-0425

無料法律相談 (事前の予約が必要です)

藤本かずのり事務所 (西宇部北) Tel.39-6918

4月 9日 (木) 14:30~16:00 横山弁護士

4月 20日 (月) 13:00~15:00 田中弁護士



米軍岩国基地所属戦闘機がイラン攻撃参戦か

米国防総省が岩国所属機の帯同認める

米国防総省は、イラン攻撃への岩国基地所属機の関与について質疑を行いました。

共同通信は「米メディアが3月13日、米国防総省が米海軍佐世保基地に配備された強襲揚陸艦と第31海兵遠征部隊など約2500人を中東方面に向かわせたと報じた」などと報じました。

3月10日の海兵隊太平洋基地のXへのポストに「海兵隊第31海兵遠征部隊の隷下の第121海兵戦闘攻撃部隊



3月17日、県議会総務企画委員会で、藤本

米国防総省のHP (DVIDS) のF35B戦闘機

古谷岩国基地対策室次長は「当該部隊の動向は把握していない」と述べました。

3月16日の岩国市議会総務常任委員会で、イラン情勢を問われ、市側は「現時点で市民生活に影響を与える状況にはないが、引き続き状況を見て適切に対応していく」と答えたと報じられています。

真綿川宇部大橋以北も河川公園に

真綿川宇部大橋以南は、河川公園として宇部市に管理委託されています。

宇部市道柳ヶ瀬丸河内線が真綿川を横断する

日本共産党が行った防衛省との懇談で、防

防衛省は、防府北基

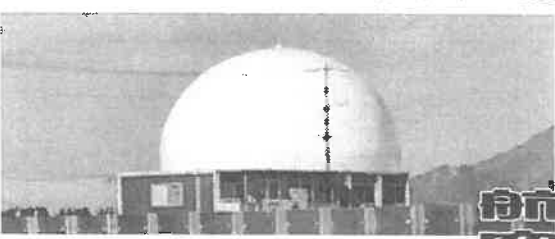
児童福祉法が改正され意見表明等支援事業が位置づけられ、措置等の決定時等において、意見表明等支援員がこどもの意見又は意思を把握する体制整備が都道府県の努力義務とされました

3月13日、一般質問で、私は、意見表明等支援事業の取組を尋ね、石丸健康福祉部長は「県では24年度から一般社団法人山口県社会福祉士会に事業を委託して実施しており、今年度までに一時保護

所、育成学校及び一部の児童養護施設において、意見表明等支援員を提起または児童の要請に応じて随時派遣している」と答えました

一時保護施設の専門職員の配置について、石丸部長は「一時保護施設における専門職員等の配置については、25年度より、看護師資格を持つ保健師と心理療法担当職員を各1名配置している。ことも家庭福祉実務者の専門性の向上を目的に創設された認定資格である『こども家庭ソーシャルワーカー』の資格取得費用補助を行っている」と答えました

藤本県議は、真綿川の水害対策を質しました。仙石部長は、真綿川の洪水氾濫防止のための工事について「宇部市と連携しながら、事業化に向けた検討を進める」と答えました



防府北基地で建設中のSDA衛星の地上局

航空自衛隊防府北基地にSDA衛星の地上局が整備中

3月17日、県議会総務企画委員会で、藤本

SDA衛星を打ち上げることを発表し、県に26年度に、SDA衛星と通信する地上局を防府北基地に整備すると説明しています。

「防府北基地内に、昨年

井上防衛危機管理課長は「地上局は一つたと説明を受けている」

地上局は、防府北基地に28年度までに2式の衛星妨害状況把握装置を配備すると説明しています。

26年度には、10式の衛星妨害状況把握装置が配備されます

ダニー ネフセタイ 講演会

主催：宇部ちひろ友の会 0836 41-9129 (岡本)

元イスラエル兵が語る平和への想い

7月4日(土) 1:30 ヒストリア宇部

ヒストリア宇部は 81年前(7月2日未明)の宇部大空襲の炎を 知っている建物です

曾祖父をユダヤ人強制収容所で亡くした元イスラエル兵が語ります
ジェット戦闘機・パイロットをめざした元イスラエル兵が語ります
パイロット最終試験に落ち、3年間の兵役を終え、日本への旅・
日本に住んで47年、日本語ペラペラの元イスラエル兵が語ります
日本人女性吉川かほるさんと結婚したダニー・ネフセタイが語ります
埼玉県秩父に夫婦で自作したログハウス・素敵な家具を作るダニー
座ればみな平等の位置・まあい「ちゃぶだい」はダニーの自信作
3人の子どもの一人は今エルサレムで生活する・ダニーが語ります
「国のために死ぬのはすばらしい」という教育を受けたダニーさん
日本国憲法との出会いをその力強さを肌で感じたダニーが語ります
宇部の直前に大阪・広島で講演、奈良では幼稚園児に語りかけます

【ネット検索を：ダニー ネフセタイ たくさんの情報が】

2014年 10月 イランへ行ってきました



印刷技術も伝えた アルメニア人の像

【古都イスタンブール】

ここも爆撃を受けています

2014.10.7

岡本先生のスケッチ旅行



山口宇部空港の特定利用空港指定を巡る問題

山口県議会議員 藤本かずのり

3月13日、私は、一般質問で登壇しました。この場では、特定利用空港問題について報告します。

山口宇部空港の特定利用空港指定を考える会(以下、考える会)が県知事に「質問と要望」を行い、3月2日、回答が寄せられました。

地元説明会の開催については、

考える会は、24年12月25日、宇部市長が知事に、市として「地元」とは、「騒音協、地元漁協、岬・恩田・常盤地区(小学校区)の自治会連合会、空港隣接自治会の代表者等を想定している」と回答しているのに、これらを説明対象から外した理由を質し、県は「県と市は、情報共有を図った上で対応を行った」と答えました。25年6月9日、市と県で協議が行われました。この日、県と宇部市で意見交換が行われ、市長から「地元関係団体の意見が十分に聞いて対応してほしい」との意見が出され、それに対し、知事が「地元関係団体の意見も踏まえ、適切に判断してまいりたい」と答えました。

私は「県が、宇部市が想定した地元説明していかない事実が認めないが尋ねる県は、地元説明会を開くべきだ」と質しました。

仙石部長は「県と市でしっかりと情報共有を図った上で、これまでと同様に、航空機の運航や騒音対策等に関して協議・調整を行ってきた、近隣自治会で構成する騒音協に説明することとしたところであり、地元説明会を県で開催することは考えていない」と答えました。

25年9月宇部市議会で、日本共産党の荒川市議が、この問題を取り上げました。荒川市議は、国や県から騒音協以外の団体、自治会などへの説明はなぜされなかったのかと質し、総務部長は「県へ、市が想定する地元について回答した。本市としては『関係団体への説明については、事業主体あるいは施設管理者である国・

県において、責任を持って実施していただきたい」と要望した。」と答えました。荒川市議は、市は要望したが、県が無視したということかと質し、総務部長は「県の方で、騒音協に説明をと判断した」ものだと答えました。

県は、市長と知事が面会した25年6月9日の二日後の25年6月11日に、騒音協執行委員会に特定利用空港について説明を行いました。

私は「知事は、宇部市の意向を矮小化すべきではない。宇部市の意向に沿って、空港周辺の関係団体に対する説明会をこれからでも開くべきだ」と質しました。

仙石部長は「県と市でしっかりと情報共有を図った上で、近隣自治会で構成する騒音協に説明することとしたところだ。改めて説明会を開催することは考えていない」と答えました。

県は、「国のQ&Aの『弾道ミサイル対処』での利用とはどういう場合か、航空機が特定利用空港から発進する場合があるということか」と質問しました。

国は「弾道ミサイル対処における空港・港湾の利用としては、弾道ミサイル等に対する破壊措置の実施が必要な場合等に、PAC-3部隊を展開場所へ輸送するための利用を想定している」と答えました。

私は「敵から飛んでくる弾道ミサイルに対する破壊措置をする行動は、まさに有事そのものだ。1999年の県議会で私の質問に、当時の部長が山口宇部空港について『軍事目的での利用は想定しない』と答えた。仙石部長にこの見解を撤回するのかと質問したら『撤回しない』と答えた。1999年の県議会答弁に照らして、弾道ミサイル対処は軍事目的での使用であり、そのような利用は認めない」と県は対応すべきだ」と質しました。

仙石部長は「お尋ねのような申出があった場合には、関係法令に照らして対応することとしている」と答えました。